

令和5年度  
公文協アートキャラバン事業

GO!GO!theater!!  
劇場へ行こう

3

報告書

Go!Go!theater!!  
劇場へ行こう 

鳥肌が立つような音のきらめき。

何度も思い返した物語。

心も体も揺さぶられたリズム。

そんな体験を、次の時代に残し、

守っていききたいから。

劇場へ行こう。

## 目 次

ご挨拶	3
全体ネットワーク会議	4
地域別ネットワーク会議	10
鑑賞サポート研修	26
共同広報	34
参加企画一覧	44

## ご挨拶

アートキャラバン事業は、令和2年（2020年）初頭より全世界の人々を震撼させた新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により委縮した文化への需要喚起と活性化を図るため、また地域における文化芸術の振興を図るため文化庁により施行された事業です。

私ども公益社団法人全国公立文化施設協会は、令和3年度より本事業に参加しており、3年目となる今年度は、全国47都道府県から172団体が参加し、397企画646回の公演を実施し、約19万人のお客様にご来場いただきました。

今年度の「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」は、公演の実施のみならず、各地域でのネットワーク会議の開催や、施設に来場される障がい者への対応研修の実施、また複数の公演実施団体による共同広報の実施など、各地域における施設どうしや実演団体との連携、そして各施設と地域との連携を重視した複数の取り組みを行いました。本報告書では、それらの取り組みを中心とした切り口で、当協会が実施したアートキャラバン事業についてまとめさせていただきました。

各地域における文化振興の現状は、まだまだ新型コロナウイルス感染症発生以前と同様に戻ったとは言えません。当協会では、このアートキャラバン事業で構築したネットワークを今後もさらに発展させ、各地域の文化振興に役立ててゆくため、尽力させていただく所存です。

最後となりましたが、本事業の各公演をご鑑賞いただいた皆さま、またご参加いただいた実施団体の皆さまに感謝し、ご挨拶とさせていただきます。

令和6年1月  
公益社団法人全国公立文化施設協会



文化庁文化芸術振興費補助金  
（統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業（アートキャラバン2））  
独立行政法人日本芸術文化振興会

実施期間：令和5年4月～令和6年1月

主 催：公益社団法人全国公立文化施設協会／全国172の実施団体

---



## 全体ネットワーク会議

日程：令和5年8月22日（火）

会場：東京ビッグサイト

参加者数：121名

この会議は、アートキャラバン事業実施団体が一堂に会して交流を深めるとともに、今年度公文協アートキャラバン事業を行う目的の一つである「連携」について討議を行うために開催しました。

全体会では、事務局より公文協アートキャラバン事業全体の進捗状況や今後の事業の流れなどについて説明。その後、全参加者が5つの分科会に分かれ、さまざまな視点から連携と情報共有について討議を行い、最後の報告会において、各分科会の討議内容を共有しました。

第一分科会：文化施設と地域との連携・情報共有について

第二分科会：補助金・助成金獲得における連携・情報共有について

第三分科会：創造型発信型施設における連携・情報共有について

第四分科会：地方都市に存在する小規模施設間における連携・情報共有について

第五分科会：公演の共同招聘における連携・情報共有について

この会議では、東京まで足を運ぶことのできない実施団体の職員に配慮し、Zoom上で同時配信を行うハイブリッド形式を採用。分科会もZoomミーティングの機能の一つであるブレイクアウトルームの機能を利用することで、多くの方にご参加いただくことができました。

## 第一分科会 文化施設と地域との連携・情報共有について

ファシリテーター：水戸 雅彦／えずこホール(仙南芸術文化センター) 前館長

参加者数：28名

第一分科会ではこういったテーマで話し合いたいのか、また各館への質問はあるか、この2点について事前アンケートを行い、取りまとめた資料をもとに話し合いを行いました。参加者は28人で、全員での意見交換・情報共有は難しいことが想定されたため、3つのグループに分けて情報交換を行い、そして各グループで話し合った内容を最後に発表する形で進めました。各グループの話し合いの概要は下記の通りです。

### <グループ1>

#### ■市民との連携の仕方、ネットワークのあり方について

- お互いフラットな関係で、多様なジャンルの人たちが参加できる緩い会議がいいと思います。情報誌も館の情報を一方的に流すのではなく、市民が幅広く興味を持っていただけるような情報も掲載し、その流れの中からいろいろな人たちがつながれる状況をつくることのできるのではないのでしょうか。
- 行政が持つビジョンを共有することが大事です。
- 行政職員は異動で担当が変わるので、常に現場の状況を行政の担当部署に伝えて情報共有することが大切です。

### <グループ2>

#### ■劇場間の連携について

- 事業を連携することでコスト削減が見込めます。広いエリアで連携し、ノウハウ、問題意識を共有することにより課題解決に向けていい流れをつくることのできるのではないのでしょうか。
- 広いエリアで連携していくためには労力がかかり

ます。ネットワーク構築には中間支援組織の存在が必要です。

#### ■市民との協働について

- 市民がどう関わるかで対応が大きく変わります。市民主導の活動であれば、館が支援する関わり方になりますし、主催事業としての取り組みであれば、館が主導してリードする関わり方になります。
- 地域のアーティストの活動をどう支援し、どうファシリテートしていくかだと思います。地域にはなかなかノウハウがないので、地域創造のおんかつ、ダン活などを活用して支援、育成していくのもいいのではないのでしょうか。

### <グループ3>

#### ■市民、地域との連携

- 市民、商店街とのさまざまな連携で関係性をつくり、広報やチケットの売りに上げに繋げる必要があります。
- 公演の観客、ワークショップの参加者も含め、人集めが大変。観客の固定化、高齢化が進んでいる状況で、どうやって新しい人たちに来ていただくかを考えなければなりません。
- 次世代を担う子供たちにいろいろ体験してほしいと思います。

#### まとめ

少人数グループとしたためメンバー間の距離は近く、それぞれの話を自分事として受け止めて踏み込んだ話し合いとなり、終始活発な意見・情報交換が行われました。しかし、ファシリテーターが3つのグループを巡りながら進めたため、全体の流れを掴み話し合いを深めていくにはもう一工夫必要でした。

## 第二分科会 補助金・助成金獲得における連携・情報共有について

ファシリテーター：是永 幹夫／ホルトホール大分 前総合プロデューサー

参加者数：25名

当分科会に25名の各地のホールと文化団体の皆さまが参加。立場も館長、事業責任者、経理担当者ときさまざま、補助金について例年活用している館、ときどき採択されている館、まったく申請したことのない館と多種多様でした。

まず、当方が用意した下記の内容を報告しました。

### 1.何のための「補助金・助成金」なのか

- ・企画事業の展開力（創作レベル強化、広報宣伝力等）アップ

### 2.多種多様な「補助金・助成金」情報の収集と公開

- ・文化庁と日本芸術文化振興基金系、総務省系、地方自治体系、民間系
- ・全国区・ブロック・都道府県の地域要件、現代舞台芸術・伝統文化等の分野要件

### 3.「補助金・助成金」の趣旨と目的、対象、補助率、期間、日程の把握

- ・当該企画事業に合致する趣旨・目的なのかの確認
- ・補助率や対象団体要件等の確認
- ・締切の確認（総務省系は文化庁系よりも締切が早い）

### 4.地域内での多種「補助金・助成金」の立体的・重層的構築

- ・圏域内で多種多様なラインナップと創造団体支援のための各種補助金・助成金の立体的・重層的構築は必須
- ・大分地域の事例

### 5.地方公共団体との「連携と棲み分け」

- ・特に都道府県との「連携と棲み分け」に注力
- ・既存の大型支援のある創造団体以外の恩恵の薄い団体への配慮

### 6.募金、クラウドファンディング（CF）、ネーミングライツ、企業版ふるさと納税等の活用

- ・ミュージカル「天草四郎」に企業協賛金1億円
- ・企業版ふるさと納税5,000万円で秋田県主催の特別公演
- ・延岡市「野口遵記念館」再建に企業30億円寄付
- ・京都市のホールや美術館への地元企業特別協賛
- ・国立科学博物館収蔵品保存等のCF 7億円
- ・ネーミングライツ（命名権）の展開と留意点  
事例／iichiko総合文化センターとJ:COMホルトホール大分

次に下記質問の順に各館から現状の報告をしていただき、経験交流も併せて具体的なやりとりが続きました。

#### Q1.活用している補助金・助成金は？

公文協アートキャラバン事業以外

- (1) アートキャラバン地域連携JLYproject
- (2) 劇場・音楽堂等活性化事業
- (3) 日本芸術文化振興基金
- (4) 総務省系

・自治総合センター（宝くじ文化公演事業、地域の芸術環境づくり助成事業）

・地域創造（創造プログラム・連携プログラム）

- (5) 都道府県・市町村
- (6) 民間

アートキャラバン地域連携JLYprojectを併用している館は2館のみ。(2)(3)活用は3館のみで、(4)はゼロでした。分科会で文化庁系と総務省系を同じ事業で併用できるのかという質問があったので、ホルトホール大分では幾度も併用して公演していることを報告。参加館のなかで観光庁予算を市内の他団体と連携して活用した事例報告は新鮮な響きがありました。大分県のように一つの県域で文化庁の多彩な

支援事業を立体的に構築して県民に提供している事例がゼロだったことは残念でしたが、今後、県域での立体的構築を推奨していきます。

#### Q2.獲得に向けていちばん知りたいことは？

どのような補助金があるのか、申請対象、申請団体、期間、締切等の要件について詳しく知りたい方が多く、その情報共有と連携を希望する館がほとんどでした。

#### Q3.獲得に向けて心がけていることは？

大村市のホール担当者の「とにかく地域内・県外の他団体との連携提案や飛込営業など足で稼ぐことを基本にしている」という発言に尽きると思います。獲得のための王道はやはりこまめに情報収集し、連携先を探し訪ねることです。

#### Q4.この分科会を通して期待したいことは？

- (1) 補助金・助成金情報一覧の総合的案内板の充実化
- (2) その具体的申請方法と獲得についての「掲示板」

の設置

申請書の書き方のコツ、ポイントの事例紹介

- (3) 「この指とまれ」的企画紹介と連携促進サイトの設置

次年度・次々年度の企画の共同活用連携

- (4) 文化庁へ公文協アートキャラバン事業3か年の成果と課題の提言

良かった点などの定性・定量的実績をまとめて提出

当方が劇団時代から申請・採択されてきた文化庁・芸振基金系、総務省系、自治体系、民間系の補助金・助成金の一覧を更新中で、その一覧にコメントを付記した資料を参加した皆さまにお渡しすることになりました。帰郷後、一覧資料をお送りするとたくさんの方から謝辞をいただくとともに、引き続いで連携継続を託されました。

## 第三分科会 創造型発信型施設における連携・情報共有について

ファシリテーター：岩崎 巖／オーケストラ・アンサンブル金沢 音楽主幹

参加者数：19名

当分科会には、実演家団体と文化施設、双方の関係者が出席していたため、広い分野での意見が出ました。

#### <会議の内容>

・文化施設の積極的な事業展開についていろいろなジャンル（演劇・音楽・ダンスほか、地域の文化伝承活動等）に跨り、それぞれの活動の実態を知る程度までしか話が深まらない傾向があります。ただし、それぞれの施設、団体の活動を知ることを通し、自らの活動を見直すきっかけとなることから、施設・団体などの情報共有は大切であるという共通認識があることは確かです。そして、そうした関係性は適当な範囲の地域、あるいは目的

の明確な施設団体によるガチガチでない「緩やかな連携」が望ましいと考えています。

- ・名古屋を中心に近県の事業担当者同士で情報交換をしています。懇親会のような集まりではありませんが、県域を越えての交流は有益です。兵庫県では定例の事業関係者の集まりがあり、共同事業について話し合いが盛んに行われています。
- ・制作分野での連携は個々の施設の考え方、目指すことに微妙な差異があり、具体的な連携による作品制作（演劇の分野）を進めるにあたって多くの課題が生じます。
- ・今回のように同じ方向性（共通の補助金）で事業を展開する関係者が顔を合わせ、意見交換する機会は大変貴重です。今回のフォーラムは今後も続

けてもらいたいと思っています。

- ・連携情報共有では補助金の情報がいちばん参考となり、実質的な運営に役立ちます。
- ・実演家団体からの意見としては、こうした公文協

施設を中心とする方々の集まりに参加する機会は大変貴重で、文化施設の事業担当者とは何かの連携を深めることは文化活動をより活性化し深化するうえで、大切な要素であると思っています。

#### 第四分科会

## 地域都市に存在する小規模施設間における連携・情報共有について

ファシリテーター：小越 友也／沖縄県宜野座村文化センター（がらまんホール）委託管理責任者

参加者数：22名

第四分科会の参加者は、小規模施設の関係者ということで、ホール運営においてさまざまな仕事を兼務または統括されている方が多くいらっしゃいました。

#### <会議の内容>

限られたスタッフで貸しホールと自主事業を行っており、スタッフが足りていないことを行政に相談すると「自主事業を減らしては」と言われたのですが、それは趣旨が違っていると感じています。いかがでしょうか。

▶意見：小規模施設では兼務をしないと運営できない体制が多いと思います。その中で何のために誰にということを考えて行うことが大切ではないでしょうか。私たちは特に子供たちへの事業を大切に行っています。

スタッフの育成をどのようにしていますか？特に若手のスタッフがいなくて。

▶意見：足りないスタッフは市民ボランティアをお願いしています。少し専門的な部分は研修会などで学んでもらっています。

予算を工面するにあたり何か工夫をしたことはありますか？

▶意見1：クラウドファンディングを活用して演劇制作を行い、目標予算は達成しました。ただ、今までで一番大変でした。

▶意見2：寄付をしたい人は必ずいるので、そういうところには足しげく通いお願いをしています。寄付してくれた方にお礼を何度も伝えるなどの細かいことが次につながります。

地域の舞台発表を長年続けていますが、参加する市民が固定化し、来場者も減っています。

▶意見1：食のイベントと組み合わせたフェスを開催したら新しい参加者が増えました。

▶意見2：舞台鑑賞とマルシェを組み合わせると幅広い世代の来場者が増えました。

市長が変わってこれまでとは異なる方向へ劇場が向かっていて、数字だけで判断される部分が増えました。

▶意見：市長も市民の声に敏感な部分があるので、市民参加型舞台を行い、さらに市長や行政関係者も参加できる工夫をすると理解してくれることもあるのではないのでしょうか。

広報の方法はみなさん最近どうされていますか？

▶意見1：紙媒体は予算や時間もかかるのでwebやSNSで宣伝を行っています。

▶意見2：紙の広報誌を止め、ホームページに移行したら参加者が少なくなりました。

民間のイベントがたくさんある中で、劇場へ足を運んでもらうことの難しさを感じています。

▶意見：私たちの館ではダンスやフラの定期的なレッスンを実施したり、文化講座やワークショップ、

アウトリーチなども行ったりして、劇場へ足を運んでもらうための工夫を地道に行っています。

**友の会はみなさんどうしていますか？**

▶意見1：先行割だけを狙う人が多いので数年前に廃止しました。

▶意見2：友の会ではなく、チケット会員という形で継続しています。

**アンケート集計などはどうしていますか？**

▶意見：紙ベースなら返ってきますが、QRコード

はほとんど返ってこないです。

**まとめ**

小規模館ならではの悩みとともに、規模を問わず劇場全体のあるべき姿や運営方法、問題についての意見が出たように感じました。予算も人数も少ない小規模館の中で、ある劇場の方が発した「環境は厳しいが、地道に目標を見定め頑張るしかない」という言葉が印象的であり、有意義な意見交換の場になりました。

## 第五分科会 公演の共同招聘における連携・情報共有について

ファシリテーター：岸 正人／全国公立文化施設協会 専務理事

参加者数：24名

各施設の主に事業や総務系を担当する参加者で円陣を組み、公演等の事業決定プロセスについて意見交換を行いました。

**<会議の内容>**

**■公演等の事業の計画から決定するまでの時期について**

施設により若干のばらつきは見られましたが、多くは前年度の夏前後から内部での検討を進め、秋口にはおおよその事業ラインナップを決めていきます。その後、組織内での決定を経て、年度後半の理事会や評議員会等で説明し承認を得て確定すること。当然ではありますが事業予算との見合いも踏まえることとなります。

一方で、数は少ないながらも、事業の当該年度が始まってからも、例えばチケット販売が予定より好調で収入が残ったり、新たな補助金等の採択を受けるなどして予算に余裕が見込まれた際には、年度途中でも新たな事業を立案し実施する施設もありました。施設の多くを占める公益法人は、利益の年度繰越が限られることから、より多くの施設で新たな公益的

事業への積極的な運用が求められます。

**■事業選定に向けた公演等の情報収集について**

プロモーター等の営業担当が持ち込む「公演予定リスト」や、これまで実施したことのある劇団や楽団からの売り込みの中から、その施設や地域で求められている内容の公演を近隣施設との被り等を踏まえて選択する施設が多く見られました。一方で人的ネットワークにより、他の公立劇場で企画制作された公演の巡回を紹介してもらうという選択も一定数ありました。多くの施設から口を揃えて訴えられたのは、検討の際の選択肢が限られることで、事業の多種多様な検討をしたくても特定の時期にその地域で公演可能な作品の情報が極めて少ないことでした。公文協では、「公演企画Navi」として芸術団体等の公演と施設とのマッチングサイトを運用し案内していますが、利用率はもとより認知率も限られていることが判明し、今後の周知や運用に向けた検討を突きつけられる結果となりました。

今回現場から得られた意見を参考に、公文協の今後の情報提供方法や運営改善に努めます。

# 北海道

## [開催概要]

日程：令和5年10月13日(金)

会場：旭川市大雪クリスタルホール 国際会議場

参加者数：13名

## 主な議題

### ■ 指定管理者制度への対応について

指定管理を受託しているホールがあれば、その立場から管理や運営について感じているメリット・デメリットをお聞かせください。

**事務局**：総務省が掲げる劇場・音楽堂等における指定管理者制度の課題の一つに、制度の目的が経費削減主体になってしまっている点があります。自治体が「文化施設でどのように文化振興を行っていくか」という方針を持たないと、結局は経費削減に向かってしまう。

**士別市**：全国的にも、文化施設は指定管理へ傾いている気がしますので、ミッション面のプレゼンをしていかなないと金額勝負になってしまうでしょう。「この仕事のために、この金額で、この団体に任せる」という本来の意義にシフトしないといけない。安かろうで依頼すると、最終的には利用者サービスの低下につながると思います。

**深川市**：メリットは自由度が増し、頑張れば利用者のニーズに応えられること、デメリットは経費が厳しいことでしょうか。指定期間中の契約金額は決まっておりますが人件費が上げられない反面、光熱費や物価は上昇するため、経済状況に応じて金額調整できないと難しいですね。団体も安心して指定管理を受けられない。施設改修にも手が回らず、最終的には利用者の安全を脅かすおそれもあります。

**士別市**：変動要素（光熱費など）の見直しをする項目が協定にはないのですか？

**深川市**：なくなりました。以前は三年目の見直し条項というのがあったのですが。

**士別市**：見直しは毎年あるべきではないでしょうか。受注者は赤字でもやらざるを得ないことになりかねない。「ここだけは補填する」という特例はありますか。

**深川市**：光熱費については補正予算で赤字分がある程度補填されましたが、全額とはいきませんでした。

**士別市**：変動リスクについては、甲乙協議して精算するよう協定を結んでいます。

**事務局**：自治体が施設にどれだけ重きを置いているかにもよりますね。

**士別市**：地元の組織会社が受託していることも多いのに、なぜケアできないのでしょうか…。また個別の違いはあれど、受注先がミッションを果たすことができるかという点も重要だと思います。金額、変動リスク、それぞれを考慮しながら対等に協定を結ばないと、受注側が弱くなる。

**深川市**：市は北空知の中核ホールとして残したいのですが、予算はないようです。

**事務局**：ほかに指定管理期間を超える事業継続が難しい、有期雇用になりがち、という問題もありますね。

**士別市**：公募型であれば、受託団体が変わったときに事業継続が可能かというのも今後の課題でしょう。

## ■ オリジナル企画事業への取り組みについて

過去も含め、どういった自主事業（オリジナル企画かつ買取ではない）に取り組んでいますか。参加者や来場者の反応を含めてお聞きしたいです。

**士別市：**「体験版 芝居で遊ばしよ♪」は今年で20回目、「学校と子どもと芝居」は10年ほど継続中です。地域の先生6～7名に来ていただき、小3～中3の子供で同じ芝居に取り組みます。演目には学校でも取り組めるものを選び、照明なども簡単なものとしています。

**幕別町：**落語の教室と大会ですね。教室は年間を通じて稽古を行い、全国からアマチュア落語家を呼んで大会形式で発表の機会に。地域創造の「創造プログラム」の助成を受けながら、来年は全国規模に育てていきたいです。ほか、集客が課題だった避難訓練コンサートをフェス形式にして、ワークショップやキッチンカーの出店を絡めたところ、来場者が大幅に増えた事例もありました。

**幌加内町：**文化連盟に加盟する団体の発表の場として「生涯学習フェスティバル」があります。プログラム面ではいろいろ苦勞もありますが、集客面では出演者の方がお客さんをお客さんと呼んでくださるので、高齢者の方は高齢者を、若い方が出演すれば若い人を連れてくるというスタイルができています。

**訓子府町：**町公民館40周年を記念し、2年間のプロジェクトとして町民参加劇を催しました。ほかにも、文化連盟に属していない方の発表の場として「音楽の広場」を毎年実施しています。

**深川市：**数多くの事業を行っています。今は3年計画で「みらいSHOW学校」という企画を行っており、今年が3年目です。初年度は5作品の戯曲の執筆と上演、昨年度はオリジナルミュージカル、そして今年はストレートプレイを作ろうということで頑張っています。

**砂川市：**取り組みとしては創造性を育てる市民劇団や人形劇団、キッズ向けの落語教室やジャズスクールでしようか。また障がい者施設からの展示や、作家が参加する手作りマーケットでにぎわいを創出したり、幼児が楽しめるゆりかごコンサートや、季節の行事を子供に教えるため桃の節句にひな人形を飾って朗読をしたりしています。逆にこちらが企画を公募して、採用したものに20万円を上限とする助成を実施し、当市で事業を行ってもらう取り組みも行っています。年3本程度を採用しています。

**音更町：**地域おこし協力隊に参加してくれたバイオリニストが教える体験講座を、町の予算でバイオリンを購入して実施し、14枠に42名の募集がありました。ほかにも、いきいきふるさと推進事業助成金を活用した伊福部昭音楽セミナーを開催しました。



集客や公演告知の方法、ボランティアスタッフの活用状況などについても、活発に意見交換を行うことができました。

# 東北

## [開催概要]

日程：令和5年9月5日(火)

会場：仙台国際センター

対象地域：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

参加者数：22名

## 主な議題

### ■ 東北エリア内での創客のアイデアや広報面での成功例について

人口が少ない地域の施設を運営されている方で、創客につながったアイデアや広報活動がありましたら教えてください。

**わらび座**：時代とともに効果的なプロモーションのやり方が変わってきているという実感があり、プロモーションで創客するための勉強を本格的に始めたところです。今年8月に実施した事業では新聞広告、テレビCMだと前よりチケットが動かず、秋田市での全戸配布、Facebook広告が効果的でした。私たち仙北市の人口は30,000人を切っています。過疎地域で暮らす方々に喜んでもらいながら事業として成立するアイデアを皆さまからお聞きしたいです。

**登米市**：新聞広告、SNS広告などを使っていますが、事業によって効果のある媒体が本当に違うなと感じています。小学生とその親を対象にしたワークショップを実施した際にはSNSが効果的でした。高齢者に対しては新聞広告も無視できないですね。

**岩沼市**：人口は44,000人ほどです。市直営のため市の広報やHP、SNSに情報を載せて、市で使える媒体をフル活用しています。子供が対象の場合は教育委員会を通して学校にデータを送り、保護者の方々へ向けてメールでご案内も。将来的には施設独自のHPを作って催事を分かりやすく広報したいですね。

**むつ市**：やっていることは皆さまと同じで、本当に泥くさい営業をしています。チラシ等はなくしていきたい気持ちはありますが、やはり高齢者も多くSNSだけではカバーできないのでチラシも外せないですね。SNSは公演の出演者に毎回PR動画を作ってもらっています。

**南相馬市**：約57,000人です。SNSのフォロワーは約500人と少ない状況です。皆さまと同じで全戸配布等は行っています。

**釜石市**：32,000人ぐらいです。成功例をご紹介しますと、映画音楽のオーケストラコンサートを開催した時にオーケストラ側で新聞折込用チラシを作ってくれ、岩手県全域に計画的に配布したことでチケットが完売しました。ほかにも岩手出身の有名な声優さんが出演した朗読劇は、ご本人がSNSで発信するたびにチケットが伸びましたね。私たちの方ではGoogle Formsを活用し、QRコードでチケットが買える体制を築いて、SNS世代への対応を行っています。

**川西町**：13,000人です。SNSも手掛けてはいるのですが、町報折込がいちばん効果的です。町のLINE、役場

の案内板も役に立っていますね。また、子供向け事業の場合は小中学校に配布しています。

**多賀城市：**高齢者の利用が多い一方で、世代交代を狙ってファミリー層に向けた広報を模索しています。いちばん効果を実感できるのは行政の広報誌です。毎月4事業程度を広報しています。高齢者はラジオ広告の効果がある一方で、SNSを使えないという声があります。紙媒体でない情報が届きにくいので、市内の館と連携して目につく場所にチラシを設置しています。

**盛岡市：**毎月2回全戸配布される広報誌で公演情報を掲載しています。

## ■ 事業運営についての情報交換や人材交流について

他館の事業運営の様子を学べる機会があればと考えているのですが、人材交流や研修などを行っている施設はありますか。

**わらび座：**当方は実演家団体で他の施設との交流があまりないため、他館の事業運営について学ぶ機会がありません。常設の劇場で公演を日々行っていると、目先の業務に追われ、おもてなし等の面でどうしても近視眼的思考になってしまいます。そこで、皆さまの人材交流につながる活動について教えてください。

**釜石市：**隣の大船渡市民文化会館に「ほかのホールのやり方を見学させて欲しい」と言われました。実際に3名の方に来てもらい、ロビーコンサートの表方の業務を1日お願いしています。最後にその方々に感想を聞くと「やっぱり自分たちの施設とやり方が違うから勉強になる」とおっしゃっていました。

**盛岡市：**今年9月、新潟大学の学生さんに1日だけですがインターンシップに来てもらいました。ハローワークからお申し出があって受け入れています。

**むつ市：**今ちょうど山形大学から1名と弘前大学から1名が1か月の長期インターンに来てくれています。当館は大学生のためのシェアハウスを設けているので、シェアハウスを拠点にいろいろな場所へ行ってもらっています。また、先日仙北市のわらび座に研修に行ってきました。劇場を見て素敵な施設だなと感じたので、わらび座の施設をお借りして、皆さまと研修できれば横のつながりも生まれるのではないかと考えています。

**北上市：**いろいろな施設で研修したい気持ちは皆あると思います。ただ、長期で他館に研修に行くとなると、その間に自分がいたポジションの仕事はどうなるのか、給与はどうなるのかとか、いろいろ思うところがあると思うので、公文協の方々が先頭に立ってフォローしていただけるのであれば、積極的にほかの施設へ長期で研修に伺いたいと思っています。

**事務局：**今はなくなりましたが、過去には当協会が交流研修という制度がありました。自分が研修に行ったら、同じぐらいの業務を担える人がその空いたポジションに入る。それぞれ研修先で得たことを、戻った施設にフィードバックするという感じだったと思います。有益な人材交流ができるよう、当協会でも配慮していきたいです。



障がい者の鑑賞支援サポートや、アウトリーチ・主催公演における施設どうしの連携などについても、活発な意見交換を行うことができました。

# 関東

## [開催概要]

日程：令和5年9月13日(水)

会場：東京芸術劇場

対象地域：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

参加者数：19名

## 主な議題

### ■ 地域内における教育機関や商業施設との連携について

市内の学校関係や商店など、地域との連携を重視した取り組みについてお聞かせください。

**桐生市：**ワンコインコンサートの開催時には、約40店舗と提携して公演チラシにお店を掲載し、公演プログラムを持っていくとサービスが受けられるようにしています。またアートキャラバン事業では下の世代を意識し、高校生以下の入場料金を500円に設定しました。さらに市内在住の方にボランティアを依頼し、チケットもぎりやパンフレット配布等を行っていただいています。

**日立市：**直近ですと、寄席の公演を行った際に、地元のお蕎麦屋さんにお酒や和食の提供をお願いしました。また市内小学校へのアウトリーチ活動においては、教育委員会や校長会へ協力要請を行った上で、実施希望を募っています。日立シビックセンターは複合施設であり、ホールだけでなく科学館も併設されているので、サイエンスショーなど幅広いプログラムの中から選定してもらっています。

**川崎市：**当館が立地する新百合ヶ丘エリアは住宅街で個人商店が少なく、商業方面との連携は非常に難しいです。アウトリーチに関して、先ほど教育委員会というお話もありましたが、川崎市の場合は政令指定都市で区に分かれていることもあって市内全域を対象にするのは厳しいです。あとアウトリーチは、やはり音楽の方が行いやすいと言われました。なかなか演劇だと難しいこともあり、奥の手として私立学校を狙って行きました。市内には私立の学校が多く、私立ですと年度に関係なく予算があるとすぐ受けていただけます。もしくは無料ならばとりあえず1回呼んでみようということにもなります。川崎市には、高等学校演劇部研究会という集まりがあり、毎年演劇部の発表会を当館の共催事業で実施していますけれども、研究会の総会へお邪魔して、演劇部のみんなの悩みを聞いて、合同ワークショップをやり、その後それぞれの学校に行って相談に乗るという〈アフターアウトリーチ〉も今年から始めてみました。また、ボランティアさんについてですが、川崎市北部で行われ、当館も参加している「川崎・しんゆり芸術祭」では、アートボランティアに200名程度の登録が集まっており、そういう方たちに川崎市アートセンターのボランティアも引き受けてもらっています。

**さいたま市：**当市にゆかりのあるアーティストを集めたアーティストバンクを設け、アウトリーチ活動を行ってもらっています。実施場所については、教育委員会を通じ小学校に対する公募をかけていますが、例年募集数を超える申し込みがあり、抽選となっています。アウトリーチコンサートでは、アーティストの方から「ぜひホールに聴きにきてね」といった呼びかけを子供たちにしてもらえたり、音楽がまだそれほど好きではな

い子も、気負いせず気楽に音楽を楽しんでもらえる機会になっています。また当市のボランティアサポーターはチケットもぎりなどを担当いただく代わりに公演を見られたり、入りの良くない公演の招待チケットをもらえたりする仕組みもあります。

**東京都：**豊島区はお祭りが盛んですので、その機会に施設の控室を貸し出したり、劇場前広場を使ってもらったりして協力・連携を取っています。また区内の美術館・ギャラリーが連携し、場所代無料で開催する「まちかど回遊美術館」や、都市型総合芸術祭「東京芸術祭」を実施するほか、野外劇場グローバルリングを活用した大道芸やミニコンサートなど、通りがかりの人にも楽しんでもらえるような取り組みを並行して行っています。

## ■ 公的福祉団体との連携について

公的福祉団体等との連携について、具体的取り組みを行っている団体があれば、事例を教えてください。

**茨城県：**現在はまだ取り組めていませんが、次年度から実施していきたいと考えています。今年度は試験的に福祉連合会と連携を取り、公演への招待などを行っています。

**中野区：**地元の社会福祉法人との共催事業を昨年度から行っています。また教育委員会を通じて、ひとり親家庭に招待券を配布する取り組みを行いました。感想のお手紙を頂戴すると同時に、区からも評価していただいています。

**さいたま市：**市の社会福祉事業団に斡旋先を紹介してもらい、2つの高齢者施設でアーティストバンクに登録している地域アーティストによるアウトリーチを毎年実施しています。

**世田谷区：**「@（あっと）ホーム公演」と称し、区内の高齢者施設・障がい者施設を訪問し、小さな規模の演劇公演を実施しています。また年に1度、近隣の団地などで高齢住民の孤立・孤独の課題に取り組むアートフェスティバル「極楽フェス」を開催。区内の福祉団体・医療団体との共催とし、緊密な連携を図っています。

**事務局：**他県では、避難訓練で社会福祉協議会に協力を依頼したケースもありました。みなさんの施設でも、さまざまな形の連携についてのご検討をお願いいたします。



若手スタッフの育成や補助金・助成金の有効活用法などについても、活発な意見交換を行うことができました。

# 中部

## [開催概要]

日程：令和5年11月22日(水)

会場：名古屋能楽堂

対象地域：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

参加者数：25名

## 主な議題

### ■ 補助金・助成金の活用について

どのような補助金・助成金を活用して事業を実施したかについて教えていただきたいです。

**土岐市**：少人数で運営しているので、補助金・助成金の申請にまで手が回らず取り掛かれませんでした。ただ、予算を考えるとそうした申請にも力を入れていきたいと思っています。全体ネットワーク会議のときに申請手続きで苦勞しているという話も出ていましたが、補助金・助成金を活用してどのような事業を実施しているのかをお聞きしたいです。

**知立市**：芸術文化振興基金の助成を受け、市内の学校で芸術鑑賞会を開催する「こどもアートふれあい事業」を行っています。またコンテンポラリーダンスの公演を地域創造の地域連携事業として4館で実施しました。当館は利用料金制を取っているのですが、使用料金から捻出した事業費で足りない部分は文化庁の補助金や地域の協賛で賄っていたりします。その町における会館の価値の担保としても補助金を受給することは重要だと思います。

**石川県**：補助金・助成金がなくなっても事業をやっていける方向を考えていかなければならないんじゃないかという意見もありますが、現実問題として難しい。私たちは一つの財団で施設とオーケストラの二つを運営しているので、補助金・助成金も施設の支援と実演家団体の支援の両方を受給できるように頑張っています。公文協のアートキャラバンでは施設を対象とした地域のネットワーク作りを前面に押し出した公演を組んで申請しました。日本芸能実演家団体協議会や日本オーケストラ連盟のアートキャラバンにも参加しましたが、こちらは実演家団体としての顔で参加しています。あとは昨年まであったAFFやJ-LOD、地域創造の助成金などさまざまな補助金・助成金が世の中にあるので、そういうものの活用を考えながら事業を計画しています。

**事務局**：民間の助成を受けた団体は？

**知立市**：昨年、全国税理士共栄会文化財団から50万円以内の助成を受けました。地元に着した事業で弁護士の推薦が必要になります。アマチュアの合唱団主催の公演で申請し、採択されましたが、合唱団が助成金受給に慣れていなかったことと、コロナ禍もありうまくいきませんでした。あとは公演に対する助成ではありませんが、銀行でアーティストに対する助成もあるので、アーティストにおすすめてみるのもいいかもしれません。

**事務局**：土岐市の人口55,000人ですが、近い人口の町だといかがでしょうか？

**扶桑町**：34,000人です。三井住友海上の助成を受けました。

**柏崎市**：昨年度は会館10周年で、市民の公募で合唱団をつくり、芸術文化振興基金と県財団の助成を受けま

した。ダブルで助成を受けられるものも探しています。

**知多市：**知多市は83,000人です。現在、施設を4人で運営していて、自主事業を企画できるのは1人しかいません。前任者から助成はなかなか受けられないと聞いていたので、今年からプログラムの立て直しを行いました。今年にはアートキャラバンや地域創造の助成を受けられ、来年はリージョナルシアターや三井住友海上の助成を受ける予定です。

## ■ 県域におけるホール連携について

県内のホールで連携をとったり、会合を持っている事例がありましたらお聞きしたいです。

**幸田町：**愛知県には自主的な情報交換の場がいくつかあります。ホールが集まっていろいろな話をしながら最終的には飲みニケーションを図っています。この集まりによってスタッフのつながりができました。商圈が被ると同じアーティストの公演につなげるのは難しいですが、県内でもエリアが離れていて担当者どうしの息が合っているホールならば、3日間のツアーを組むことができ、スケールメリットを生かせます。

**知立市：**愛知県芸術劇場と名古屋市文化振興事業団が、若手向けの劇場職員セミナーを毎年開いています。小さい町だと同期の存在がないので、そこに参加することによりつながりをつくっています。

**山梨県：**山梨では21施設が参加している山梨県公立文化施設協議会があります。しかし、各館職員数が限られていて、機会を設けても集まらない状況が続き、つながりが途切れかけていたんです。アートキャラバン事業がきっかけで財源が確保できたので、県内の館が連携してキャラバンを企画しました。アートキャラバンでできたつながりを生かし、次年度から各館の主催事業のPR連携と定期的な情報交換を行っていこうと話が進んでいます。

**静岡市：**2016年頃から静岡市清水文化会館マリナートと静岡市民文化会館と静岡音楽館AOIの3館が連携するために、定例会議を2か月に1回ほど実施しています。翌年からグランシップ（静岡県コンベンションアーツセンター）にも参加していただけるようになりました。この会議では現在の事業の集客状況や次年度事業の日程調整、広報の協力などについて情報を共有し、話し合っています。最近では静岡音楽館AOI主催で「静岡・室内楽フェスティバル」というイベントを開催し、連携したほかの3館でも関連事業を展開しました。今年度からはスタンプラリーも始めたところです。



アーティストインレジデンスの話題など、他とは少し異なった話題にも言及がありました。会議終了後、能舞台を見学させていただきました。

# 関西

## [開催概要]

日程：令和5年10月23日(月)

会場：兵庫県民会館

対象地域：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

参加者数：25名

## 主な議題

### ■ 補助金・助成金獲得における連携や情報の共有について

公共・民間の双方含めて、補助金等の情報をどこで、どういうふうに得ているか知りたいです。

**滋賀県：**当県では部署が明確に分かれており、補助金等の管轄は経理担当者となります。基本的には昨年申請したものを引き続き申し込みますが、毎年少しずつ要項が変わるため、各種条件や新規に申請できそうな事業の存在はたえず確認していますね。それと並行して各HPを参照したり、公文協メルマガにも補助金等の情報が載っているんですよ。そこで期限等も確認しつつ、もしも今まで申請していなかった情報が降りてきたら、申請要件に合致しているかを確認して応募できるような事業があるかを探しているという状況です。びわ湖ホールは実演団体としての側面も持っているので、文化庁の舞台芸術総合支援事業の創造団体支援というものにも申請しています。民間助成については別の担当があり、二人で協力して情報収集から申請までを行っています。

**江原河畔劇場：**主に公文協メルマガを精査して、当劇場でも申請できる仕組みがあるか、確認するようにしています。また、一般社団法人だからこそ申請できる補助金が、文化庁さん以外でもあるので、そういった実績をようやく3年ほど積み上げてきたようなところですよ。ほかではインターネットや、同業者のSNSもチェックしています。

**伊丹市：**文化庁以外の団体による補助金等については、どうやって情報を得たらよいでしょうか？

**茨木市：**補助金等の情報がまとまっているサイトがあったかと思います。公演事業に出しますとか、楽器を買うのに出しますとか、組織の運営、例えば厚労省の雇用に対する助成金で職員採用に係るお金を浮かすとか、あとはPC買うのにお金が出るなど、さまざまな補助金があるので、一時期そういったものも使えないかと、色々な角度で文化とは関係なく探してみたことはありました。ほかには厚労省の女性活躍推進施策である“えるぼし”や“くるみん”認定を受けると、労働環境整備の助成金や公共調達の審査で優遇されるというケースもあるそうです。

### ■ 公立文化施設と民間劇場との連携と相乗効果の創出について

公共ホールと民間劇場の連携や、シナジーの可能性についての考えをお聞きできればと思います。

**アーツシード京都：**我々は民間劇場を運営する立場ですが、今後は公共ホールと連携しながら大きなシナジー

を生み出せる関係性を紡いでいきたいと考えており、そのための民間劇場活用のアイデアをお尋ねできたらと思います。また、京都では以前からKYOTO EXPERIMENT（京都国際舞台芸術祭）等を通じて、公共・民間に関わらずお互いの顔が見える関係性があり、今回のアートキャラバン事業においてもその繋がりの方が大きかったのですが、他の地域での事例があれば併せてお聞きしたいです。

**茨木市：**大阪府周辺ですと、京阪神劇場連絡会という、公共・民間劇場が月に1回のペースで情報交換をする枠組みがあります。何かを一緒にやる、というよりは情報交換の場ですね。連携は個別に実施している印象です。

**西宮市：**箱（施設）を中心に考え、アーティストや周りを取り込んで、一緒に公演をつくっていくという姿勢が大切だと思います。まず、箱を持っているということは、すごく強いことです。その特徴やそこにいる人材を活かし、自分たちの目的のためにどのように使うかを軸に考えてゆくと、いろいろな発想をする際に、だいぶ楽になるかと思います。次に、アーティストを取り込むという点で言えば、極端な例とはなりますが、以前私が館長をしていた施設では、自分たちで公演を企画し、複数の文化施設でツアー公演として開催してゆくといいことを行っていました。そしてそういった事業ならば我が町の名前を日本全国に知らせることができるということで、行政側の賛同も得て、最終的には自分の施設の舞台音響照明のスタッフや職員が、全国津々浦々、北海道から宮古島まで多分公演数で言えば100回以上、いろいろなコネクションやラインを駆使して、お芝居から講談からコンサート、室内楽をツアーで公文協価格というものを設定して回っていたのが約10年。最高売上は年で約1000万円。そしてそこで上げた利益は、翌年度の会館事業に回すということをやっていました。ただし、これについては、民間のプロモーターさんとの調整が必要ですが、ポップスのコンサートを例にとれば、フルバンドのバージョンはプロモーターさん、アコースティックバージョンは文化施設側という棲み分けをして、有名アーティストの公演を、過去に複数実施した経験もあります。買取公演でも、各所で同じ公演を実施するのではなく、アーティスト側と交渉して他の公演地と異なる演奏曲目にしたり、その地域のオリジナリティを出すようにする。そうすれば、その公演を遠くから聴きに來てくれるファンも出てくるため、アーティストのモチベーションも上がりますし、文化施設どうしだけでなく地域のホテルや飲食店とのシナジーが生まれる可能性もあります。そして、周りを取り込むということですが、例えば近くに大歌舞伎の開催が可能なホールがあれば、その周辺で歌舞伎教室など関連企画を実施する。一つの大きな企画を地域の複数の施設で分担して実施するということです。みなさんの地域や施設でもオンリーワンとなるようなさまざまな方法を検討されてみてはいかがでしょうか。



この地域にはアートキャラバン事業に初参加の団体も多かったため、実績報告書作成についての話題などにも話が広がりました。

# 中四国

## [開催概要]

日程：令和5年9月26日(火)

会場：岡山コンベンションセンター

対象地域：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

参加者数：36名

## 主な議題

### ■ ボランティア組織の活動内容と人材確保の取り組みについて

ボランティア組織の活動と、継続のための人材確保には、どのように取り組まれていますか。

**三原市**：開館3年目にボランティア養成講座をスタートし、5期まで実施してきたところです。第1期の参加人数は80名程度でしたが、続けるたびにボランティアが減っているのが現状です。高齢者が多く、加齢により減っていきってしまうんでしょうね。

**鳥取県①**：当施設ではホールサポーターという名称で、主に舞台技術補助のボランティアをお願いしています。高校や大学の演劇部に声をかけ、安全講習等を行ったうえで稼働していただいています。現在の登録者数は8名です。

**鳥取県②**：鳥取県①と同じ財団ですが、違う制度を作っています。こちらのホールでは、ボランティアの方にやりたい業務を挙げてもらい、それをお願いさせていただくシステムとなっています。理想では「私たちはこれをやりたいです」「お願いします」という関係を構築したいのですが、運営体制としてまだそこまではできていません。レセプションをアルバイトさんをお願いすることもあり、公演によって棲み分けを行っています。

**安来市**：ナビゲート会員（安来市総合文化ホールのサポーター制度）の方々にイベントのお手伝いをいただいています。チラシ・ポスターをお知り合いのお店だとか知っている人が集まるようなところに配架・掲示してもらったりと広報もお願いしています。それらのお手伝いに応じてスタンプがたまったら割引券をプレゼントする仕組みです。しかし現会員の年齢層は60代の方が多く、だんだん動員が難しくなっています。200名程度の登録がありますが、募集してもなかなか人が集まらないので、こちらから連絡を取ることが多いです。もっとボランティアの方に「楽しかった」と思ってもらえるような工夫をしたいです。

**高知県**：当館の場合は美術館がメインなもので少し違うかもしれませんが、ボランティアの方にご自身の名刺を配っていただいて、それをもった方が展覧会を無料で見れるというシステムを作っています。現在の参加者は60名程度と、高齢化や新型コロナによる活動衰退という課題に直面しています。また対象となる公演が夜開催だと、参加ハードルが上がってしまうという問題はありますね。とはいえ、活動内容はできるだけ楽しいものになるよう頑張っているところです。

**東広島市**：当市のボランティア組織は当初30～40名でしたが、現在は10～15名で60代と70代の方が多いです

ね。実施の際は交通費として1,100円を支給させていただき、また自主事業の招待券を配布する場合があります。  
**山口市**：当市は有償ボランティアの仕組みを採用しています。100名程度の方に登録してもらっており、メールで募集をかけ、最低賃金程度の謝礼をお渡ししています。募集チラシの配布や広告での周知のほか、近隣の大学に訪問して制度を説明し、参加者を募集しています。新型コロナの影響でメンバーが減りましたが最近は回復傾向に。定年退職された方、主婦、学生さんなどが多く、縁の下の力持ち的存在ですね。

## ■ コロナ禍以降の来場者減少について

**現在、来場者数は回復していますか。また、そのための工夫や対策をお聞きしたいです。**

**三原市**：新型コロナの影響で、集客はやはり落ち込んでいます。人気アーティストを招聘すると完売しますが、そうでない場合の入場率は平均6割程度でしょうか。

**東かがわ市**：稼働を止めてはいけないという理念と、田舎なのでほかに行くところのないお子さんたちをとらまる座がある“とらまる公園”で受け入れたいという思いで、2020年5月を除き公演を実施してきました。動員でいいますと、公園に遊びに来られる家族連れの方がいらっしゃるため一般客の回復は早かった反面、幼稚園・保育園や学校団体客の戻りは遅かったと感じています。何か悪条件が出てくると、すぐに遠足が中止になるなどの理由からです。現在、一般客はもうコロナ禍前より多いくらいになっており、団体のほうも今年になって8割くらいの回復となりました。

**安来市**：当市は特に対策をとっていないにも関わらず、来場者数が戻ってきています。世間的に経済状況は厳しくなっていますが、アートキャラバンをはじめとした助成金の活用により、ある程度チケット単価を抑えられた効果が出ているのかもしれません。

**松江市**：我々の場合は元々の公演数が少なかったため、参考になるかは分かりませんが、新型コロナの影響で公演が行えなかった時期には公演外の企画を実施していました。例えば、日本でいちばん小さな公立演劇専用劇場しいの実シアター（松江市八雲林間劇場）の存在をまず知ってもらい、興味がない方にも足を運んでもらうため、2021年11月に焚火とパフォーマンスを組み合わせたプログラムを開催したところ、見たことがないほどの動員数に驚いた経験があります。焚火の際、次年度の演劇祭のPRを行ったところ、公演も観たいという多くの反応がありました。今年開催した英国の人形劇団の公演も、一般公演が完売しました。学校団体公演では「次は家族で観たい」という感想がありました。コロナ禍で巣ごもりを余儀なくされたものの、皆さまには外出したい欲求があったのではないかと考えています。

**東かがわ市**：文化施設支援の助成金を受けた施設はありますか？

一同：（なし）

**東かがわ市**：とらまる座では、助成金でHP内に映像を流せるシステムを取り入れました。一例として、参考にしていただけたらと思います。



指定管理者制度についてや、地域内での施設・団体どうしの連携方法などについて、活発な意見交換を行うことができました。

# 九州

## [開催概要]

日程：令和5年11月15日(水)

会場：サザンクス筑後

対象地域：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

参加者数：25名

## 主な議題

### ■ 開催の周知方法について

より多くの人に知らせるために皆さまどのような工夫をされていますか？

**長洲町：**お問い合わせや反響はありますが、なかなかチケット購入に結び付きません。エリアを広げたいのでHPやSNSで告知し、チラシ1,400枚とポスター200枚を配布しましたが、良い結果が出ていません。何か秘策がありましたら教えてください。

**佐伯市：**私たちが困っている施設の一つです…。チラシや広報誌が市民に効果的だと思います。地元ケーブルTVや大分地元放送局のCM、SNSで広報も行っており、福岡で反響がありました。

**筑後市：**集客は永遠のテーマですね。当館では演劇は入りません。演劇の講座に参加している子供たちもいるんですけどね。クラシックも全然入らないのでオーケストラの公演はやりません。そういうジャンルは八女市民会館や柳川市民文化会館に任せようなんて思いながら、地域の近場にある会館との連携は大事だと感じています。演劇・コンサート・伝統芸能など実施する事業に合わせたホールの棲み分けですね。アートキャラバン事業で開催した夏井いつきさんの句会ライブや有名アーティストのコンサートは完売するなど、知名度のある方ならば売れるという現状はあります。また、市民参加事業は家族や友人が来てくれるので集客につながると思いますね。ただ、多くの会館で公演を開くこと自体が目的になってしまっていて、なぜやるのか、誰に届けるのかという視点が抜けていることがあるようです。事業を行う目的が市民の方々に伝わっていたら、市民の一人ひとりが広告塔になって人を呼んでくれるのではないのでしょうか。

**事務局：**施設の設置目的や条例にもとづいてのことですね。長洲町の人口はどれくらいでしょうか？同規模の自治体の事例を伺いたいと思っています。

**長洲町：**人口は15,000人です。

**竹田市：**人口は19,000人です。ホールのお客様は人口の2%程度になることを考えると厳しいので、市外もターゲットにする必要があります。チラシは8,000枚配布していますね。市民が関わると集客が良いというお話がありましたが、昨年市民劇は満席でした。市民である出演者本人がお知らせするのではかの事業には来ません。また、文化団体の定期公演は集客できますが、グランツたけた（竹田市総合文化ホール）主催の公演には来ていただけないため、グランツは何をしているのかという目で見られることがあります。売り込みをするにしても人員・時間的に余裕がないですね。

長洲町：地域のLINEに当館の事業について載せてもらったりして少しはリーチが増えたんですよ。インフルエンサーの方々にアピールするのもいいかもしれないですね。でも、年配の人には難しいですよ。

CONTACT・インプロビゼーショングループClco：市報にチラシを入れて全戸配布し、市民の方に「チラシ見たよ」と言ってもらえたことがあります。実際に足を運んでもらえたかは分かりません。地元よりは遠方から来られる方が多く、遠くだと青森県から来たという方もいました。県内でも他の自治体から来る方が多く、地元だけだと難しいというのが正直な思いです。でも、私たちのことを知ってもらえているという状況を作ることができました。情報の届け方は難しいですが直接会って話をすると文字だけでは判断できないことが伝わって、じゃあ行こうかなと思ってもらえることもあります。そしてその人が実際に見に来て体験してそこから影響が広がっていく。時間がかかるんですけど、それこそがやっていく意義だとも思うので、数ばかりではない。経済のことを考えたらいろいろあるでしょうが、人気があるものだけをやって、アートはどんどん切り捨てていくのは違うのではないかと思います。

## ■ 地域連携Zoomミーティングについて

今年6月に第1回を開催し、今後の進め方が懸念事項でしたが、主として以下のとおりに進めることになりました。

### (1) 参加頻度について

Zoom会議であれば対面での会議と異なり、参加に際してかかる時間的・金銭的負担が少ないため、ある程度の頻度で開催したいという声が多数ありました。このため、2か月に1回の頻度で開催することになりました。

### (2) 開催日について

施設によって予定が異なるため、あらかじめ開催日を決めておき、参加者側が極力それに合わせた方が良いのではないかという意見がありました。次年度は偶数月の第2木曜日14:00～16:00に行います。

### (3) 議題について

毎回話し合うテーマを細かく決めず、自由に悩みや情報を共有する場とし、緩いつながりで末永く続けていきたいという声がありました。そのため毎回の主要議題は決めておき、それにこだわることはせずに会議を進行することにしました。



地方においてはまだまだコロナ禍の影響が強く残っているためか、みなさんが集客・券売に苦労されている様子が手に取るようでした。

# 沖縄

## [開催概要]

日程：令和5年12月1日(金)

会場：西原町町民交流センター

対象地域：沖縄県

参加者数：6名

## 主な議題

### ■ 施設利用料金の改定について

アイム・ユニバース てだこホールは平成19年にリニューアルしてから料金を改定していません。近隣のホールは改定されているかお聞きしたいです。

浦添市：シュガーホール（南城市文化センター）では市内利用者の料金を上げず、市外利用者の料金を20%程度上げたと記憶しています。物価が上がっている中で、15年前のまま料金が変わらないと運営が立ち行かなくなります。当館は消費税が上がっても料金を上げられなかったのですが、ようやくあと3年以内に改定する話が出ているところです。今はいろいろと理由を言いやすいタイミングではありますが皆さまいかがでしょうか？

事務局：消費税が上がったタイミングで上げた施設はありますか？

一同：ありません。

事務局：3%から5%に上がったときに上げていないと、慣習的に上げづらいのかもしれないですね。

西原町：当館は直営ですが、もし上げるとすれば町内の公共施設全体を一斉に上げる形になると思います。

浦添市：当館もそうですね。基本的には文化スポーツ振興課が所管なので体育館などを含めて上げていくことになります。

事務局：上げてもらえるのであれば、条例改定時に利用料金の上限を高めに入れておき、上限いっぱい料金に設定せず、改定を重ねないようにするのもいいのかなと思います。

与那原町：与那原町上の森かなちホールは、オープンから3年しか経っていないのでまだですが、公民館は築27年で一度も改定していません。そろそろ変えなければならないと思っています。

事務局：先日ほかの会議でも出てきたことなのですが、設置の年代によって同規模の施設でも料金が異なるため、アンバランスが生じて困っているということでした。

浦添市：あとは3年ごとに利用料金を見直してくださいとお願いしています。定期的な利用料金の見直しを行っていただきたいです。

事務局：コロナ、物価高騰、賃金上昇が言われているので料金改定はいい機会だと思います。北海道支部の調査だと料金改定の予定があるのは3施設、検討中は13施設、ないのは42施設。他市町村と足並みをそろえる傾向があるので、当協会でも調査しても良いですね。

## ■ スタッフの確保について

最低賃金の上昇により人件費が高騰しました。最低賃金に近い給与水準のため人集めが難しくなっていますが、スタッフ確保のために努力していることはありますか？

**浦添市：**子供が学校に行っている間に働ける受付・総務のパートを募集して、1人の枠に16人の応募がありました。しかし早番と遅番がある勤務スタイルになると応募が減ります。その原因は勤務が夜ということもあるでしょうし、あとはやはり給与水準が決して高くない。指定管理5年の中でやりくりしなければならないので、人件費に割ける金額が限られてしまいます。利用料金が上がれば賃金も上げられるのですが、何か策はありますか？

**西原町：**直営なので技術職も入札で決まっているため浦添市とは異なる状況です。

**浦添市：**当館はJVの会社ごとに採用し派遣してもらっています。給与体系は採用先の会社によりけりですが面接はこのホールで行っていますね。

**事務局：**指定管理や業務委託だと昇給させられるかも分からないなど待遇があまり良くないので、定着率が悪い傾向はどうしてもありますよね。

**浦添市：**総務を募集しても他の企業に比べて給与面が見劣りしてしまいます。夜勤と土日勤務があると、文化芸術に携わることにやりがいを感じている人じゃないと厳しいです。利用料金の改定ができれば、人件費にまわせると思います。

**事務局：**人手不足は全国共通です。この仕事はシフト制で土日勤務があるので厳しい。また求人にも具体的な業務内容が書かれてなくて、時給〇〇円～という自分がいくらもらえるのか分からない賃金の書かれ方をする施設が多く、求職者から見るとあまりに情報が貧弱です。ミスマッチが起きて再募集するのも大変なので、デメリットを含めてできるだけ具体的に伝えた方がいい。当協会の事務局職員募集の際はYouTubeに会社説明の動画をアップして、仕事内容や職場の雰囲気を詳しく伝えています。

**浦添市：**当館もHPにはホールがある場所や理念、写真付きの業務内容などを載せています。

**沖縄県芸術文化振興協会：**全国的に技術スタッフが足りない。那覇文化芸術劇場などは一とも開館できるか心配でした。

**宜野座村：**日本のホール技術は管理業務が多く、せっかくの技術を生かせずにやりがいを感じられない人がいると思います。若い人はやりがいを求めているのかもしれない。

**沖縄県芸術文化振興協会：**沖縄の技術職は東京に比べて1.5倍ほど給与の相場が高いです。でもロングラン公演とかなく仕事は土日に集中してしまうので求人は厳しいし、働く側も収入が安定しないという問題が出てきてしまっています。とても根深い問題です。



指定管理期間中における業務量増大への対応や、貸館事業における取消手数料の問題などについても、活発な意見交換を行うことができました。

# 北海道

日 時：令和5年10月10日(火)  
 会 場：北海道立道民活動センター  
 主催者：一般社団法人舞藝舎  
 講 師：浅野目 祥子  
           特定非営利活動法人と手 代表理事  
           中山 充夫  
           有限会社トータルケアサービス 代表取締役  
 参加者数：12名



## ■ 研修内容

- ・鑑賞サポートの必要性について講師浅野目氏による講話
- ・鑑賞サポート実務研修／2つのグループに分けて実施  
 車いす体験（基本的な仕組み・操作サポートについて、路上体験、段差対応、非常時の対応）  
 視覚障がい体験（白杖の意味について、廊下や階段でのサポート体験）

## ■ 得られた効果

講話では講師の浅野目氏より、改正障害者差別解消法の合理的配慮の提供について身近な例で分かりやすく解説していただき、新たな発見や合理的配慮へのさらなる理解につなげることができました。サポートされる側の立場に立って考え、対話していくことにより、今まで施設で培われ作られてきた常識や慣例にとらわれず、状況に即したサポート方法を見つけ提供していくことの重要性を学ぶこともできました。実務研修では車いすや白杖、アイマスクを実際に使用することにより、サポートを必要とする方がどのような不便さを感じているのかを実感しました。また、講師のお二人と参加者とで活発に意見交換を行うこともできました。自館でのサポート方法に不安を感じた際にも相談できる、経験豊富な講師とのつながりができたことも大きな収穫となりました。今回は車いす利用者と視覚に障がいのある方に向けた研修でしたが、道内の多くの劇場担当者がさまざまな障がいの種類に対応するため、このような研修を継続して行うことの必要性を感じることができました。



# 東北

日 時：令和5年10月9日(月)  
会 場：盛岡市都南文化会館キャラホール  
主催者：公益財団法人盛岡市文化振興事業団  
講 師：佐々木 裕美  
社会福祉法人盛岡市社会福祉協議会 地域福祉課 主任  
金濱 朋美  
主婦(視覚障がい)  
協 力：ふくしの学びサポーター 7名  
盛岡市社会福祉協議会 ボランティア  
参加者数：16名



## ■ 研修内容

- ・ 講話：「障がい者サポートとは～研修のねらいと視覚障がい者について～」をテーマに、障がい者に対する理解、コミュニケーションの取り方、サポートする際の接し方、合理的な配慮などについての座学、また障がいのある方から体験談やサポート方法についてのお話がありました。
- ・ 研修参加者のアイマスク・白杖体験：点字ブロックマットや施設の階段を使用し、視覚障がい体験と介助体験（手引きによる歩行補助）を実施しました。
- ・ 実務体験：当日開催されていた「オペラシアターこんにゃく座『ルドルフとイッパイアッテナ』」公演時に、講師及びふくしの学びサポーターの協力を得て鑑賞サポート実務体験を実施しました。

## ■ 得られた効果

- ・ 当事者の方の実体験や率直な声を直接聞くことで、ホール来場時に限らず、どのようなコミュニケーションや配慮が必要であるかを知ることができました。
- ・ 実際の公演を利用したサポート実務研修を通して、よりリアルな体験学習や知識習得につながりました。
- ・ 障がい者の方を理解するうえで、なにより当事者とのコミュニケーションが大事であり、当事者側でもそれを求めていることを実感しました。
- ・ 今回の研修計画立案を通して、社会福祉協議会との関係づくりのきっかけとすることができました。



# 関東

日 時：令和5年12月21日(木)

会 場：ミュゼ川崎シンフォニーホール

主催者：公益社団法人全国公立文化施設協会

講 師：廣岡 真生

川崎市健康福祉局総合リハビリテーション推進センター

総務・判定課長

美月 めぐみ

バリアフリー演劇結社ぱっかりぱっかり所属俳優(視覚障がい)

新井 健司

川崎市元職員(視覚障がい)

参加者数：16名



## ■ 研修内容

- ・座学研修では、ヨシタケシンスケ作「みえるとか みえないとか」を例にとり、障がいとは何かについてを考察するとともに、「観劇サポートガイドブック～視覚・聴覚障害者編～」を題材に視覚障がい者へのサポート方法について学びました。
- ・実務研修では、アイマスクを装着して、舞台の足音が客席の着座位置によってどのように異なって聞こえるかの体験と、視覚障がい者へのアテンド研修を実施しました。アテンド研修では、視覚障がいを持つ方を喫茶店へ案内し、観劇の勧誘をするまでの一連の流れを疑似体験することができました。

## ■ 得られた効果

座学では障がいのある方のお話を直接聞くことができました。実務研修で行われたアイマスク装着体験では、演劇等の鑑賞時において客席前方に着席の方が鑑賞により適していることを実感しました。また、アテンド研修では障がい者の方にはどのような情報が必要なのかを知ることができました。従来、公立文化施設等が主催するサポート研修では、自主企画事業鑑賞者に焦点を当てた研修が多くを占めていましたが、実際に各公立文化施設を訪れる方の大半は、そのほかの目的を持つ方々であるため、今回の研修はそのような方々に対しても手を差し伸べるために実施しました。この研修を通して、幅広い局面で当事者意識を持った対応ができるようになったと考えています。



# 中部

日 時：令和5年12月11日(月)  
会 場：穂の国とよはし芸術劇場  
主催者：公益財団法人豊橋文化振興財団  
講 師：池内 達彦  
社会福祉法人名古屋ライトハウス情報文化センター  
サービス事業部  
寺西 美予  
社会福祉法人名古屋ライトハウス情報文化センター  
点字出版事業部(視覚障がい)  
参加者数：12名



## ■ 研修内容

- <座学> ・障がいとは何か、それぞれの特性について ・施設に求められる合理的配慮とは  
・来場時にどのようなサポートをするべきか  
<体験> ・車いす研修 ・歩行ガイド研修 ・トイレへの誘導研修

## ■ 得られた効果

今回の研修では障がいのある方を講師に招き、実際の経験から得られる当事者の声を直接聞くことができました。これにより、参加者は理論だけでなく、実践的な視点から障がい者のニーズや要望を理解する機会を得ました。特に劇場を使用した研修では、リアルなシチュエーションでのサポート方法に焦点を当て、理論だけでは得られない具体的な知識やスキルを身に付けることができました。

当事者の声を取り入れた研修は、参加者にとって理解が深まり、感受性が向上すると同時に、実践的な対応策を習得する機会となり、劇場を使ったシミュレーションは、リアルな状況を設定することで参加者に臨場感を提供し、実際の現場での対応に備える効果的な手段となりました。

このような研修の成果として、参加者は抽象的な理論だけでなく、具体的なケースに基づいた実践的なスキルを身に付け、将来の事業において障がい者への適切なサポートを提供できるようになりました。障がい者との協働やコミュニケーションにおいて、理解と実践の両面で充実した研修となりました。



# 関西

日 時：令和5年12月22日(金)

会 場：ロームシアター京都

主催者：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

講 師：南部 充央

一般社団法人日本障害者舞台芸術協働機構 代表理事

久保 弘司

社会福祉法人京都ライトハウス視覚障害者支援施設鳥居寮

所長(視覚障がい)

千葉 貴彦

法人事務所 主任

篠田 あゆみ

京都府聴覚言語障害センター情報提供施設 第二部長(聴覚障がい)

参加者数：16名



## ■ 研修内容

座学・レクチャー「だれもが参加できる環境づくりを考える」では、「障がい」という概念の変遷、公立劇場での障がい者向け事業実施率がかなり低いこと、劇場に当事者を迎える際や企画立案をする際に考えるべきポイントの紹介や視覚・聴覚・知的障がいの各特徴についてのお話がありました。

視覚・聴覚障がいの当事者を講師にお迎えしての実践編では、2人1組となり、手引きの実践として階段の上り下りを体験しました。また、受付での筆談のロールプレイングも行い、フィードバックをもらうとともに、当事者から劇場に期待する対応についてもお話を伺いました。

## ■ 得られた効果

このような研修に初めて参加する人が多く、初歩的なところから始まるレクチャーは理解しやすい内容で、劇場業務で忙殺されている時には、見逃してしまう違和感や課題を改めて考える時間となりました。また、当事者の講師の方からの言葉は実感を伴ったものであり、今後の劇場運営にとって大変有益なものでした。実践についても自分たち自身で体験することによる多くの気づきがありました。「障がい者の劇場参画」という共通の問題意識を持った仲間に出会い、ディスカッションできたことは大きく、将来的なネットワーク形成にも資するものとなりました。



# 中 四 国

日 時：令和5年12月12日(火)

会 場：岡山芸術創造劇場

主催者：公益財団法人岡山文化芸術創造

講 師：荒木 岳志

一般社団法人岡山障害者文化芸術協会

精神保健福祉士・社会福祉士

鈴木 鈴子

岡山県盲導犬友の会(視覚障がい)

亀井 真紀

おかやまUDアンバサダー(車いす利用者)

清田 武司

おかやまUDアンバサダー(介助者)

参加者数：14名



## ■ 研修内容

<講座「障害者差別解消法」の改定に関する概要説明>

- ・改正障害者差別解消法の概要や合理的配慮の義務化、障がいの種類と特徴についてレクチャーを受けました。
- ・講師のみなさまによるレクチャーのもと、アイマスクの装着や、車いすの操作体験を実施しました。

<実務研修「劇場ツアー」>

- ・鑑賞サポートが必要な施設利用者は、実演芸術鑑賞時、施設側に何を求めているのかを知るため、鑑賞サポートが必要な方と一緒に劇場内を巡回し、意見交換をしました。

## ■ 得られた効果

今回の参加者は「障害者差別解消法」や車いすに初めて触れる方もいたため、“知る”“気づく”機会を提供することができました。サポートが必要となる場面が多い劇場の各所、ロビー、もぎり、客席内、多目的トイレなどを巡りながら、必要なサポートや当事者への声のかけ方など具体的な意見を聞いたことで、鑑賞サポートを提供する側とサポートを受ける側のそれぞれの視点や感覚の違いを参加者が実感できました。自身が体験し、また参加者同士で意見交換もできたことで、自身の劇場でできることや再考できることについてより考えを深められたと感じています。



# 九州

日 時：令和5年12月15日(金)  
 会 場：福岡アジア美術館  
 主催者：福岡県立ももち文化センター  
 講 師：長津 結一郎  
 九州大学大学院芸術工学研究院 准教授  
 大澤 寅雄  
 合同会社文化コモンズ研究所 代表  
 明治 博  
 福岡市視覚障害者福祉協会 会長(視覚障がい)  
 参加者数：14名



## ■ 研修内容

- 1.視覚障がい当事者による講演／明治博氏による講話
- 2.アイマスク体験／福岡市ボランティアセンターより講師を迎え、参加者がアイマスクを装着し、建物内だけではなく、近くの商店街を歩くなど、実際に街中での移動を体験
- 3.当事者を交えたグループセッション／「サポートとは何か」「鑑賞サポートとは何か」をテーマに意見交換を実施

## ■ 得られた効果

講演を聞いて学ぶだけではなく、アイマスク体験により「見えない」体験と「見えない人を直接サポートする」体験を経ることで、当事者と直接的に関わる時の戸惑いや不安を自らの経験として得ることができました。またそれを体験した上で障がいを抱える方とお話することで、日頃は気が付かないような小さな感覚も呼び覚まされました。また、グループトークでは、視覚障がいの方だけでなく、様々な障がいがある人と話げたことで、何か一つに偏るのではなく、障がいの種別もサポートのあり方も様々であることが、より実感を伴って理解することができました。

この研修を経て、自館でできる取り組みを新たに企画したい、という意見もあり、文化施設における職員の意識改革に繋がり、様々な方へ劇場にお越しいただく可能性の一助となったと考えます。



# 沖縄

日 時：令和5年12月5日(火)  
会 場：与那原町上の森かなちホール  
主催者：NPO法人沖縄県芸術文化振興協会  
講 師：上原 かおり  
社会福祉法人那覇市社会福祉協議会  
ボランティアコーディネーター  
参加者数：7名



## ■ 研修内容

前半は、アイマスクを使ってのゲームや車いす乗車体験を通して、当事者の疑似体験を行い、何に困っているのか、施設側はどのようなサポートが必要なのかを体験し、意見交換を行いました。

後半は、実際の施設側の体験談や困ったことなどの事例を用いながら、どのように対応したら良いかなどを講師の方にお聞きしながら、参加者全体で一緒に考え学ぶ時間としました。

## ■ 得られた効果

アイマスクを装着し、身近にあるものだけ触っただけでは区別がつかないものをいくつか交互に触り、隣にいる人に何であるかを説明して渡すというゲームを行った際に、目の不自由な方への言葉かけについて考えさせられました。目が見えないからとあるもの全部を説明する必要があるのか？興味があるもの、または今必要としているものには十分な言葉での説明が必要であるが、興味のないものに対して説明が要るのかどうか？など、まずは状況を把握し聞くことの大切さを学びました。車いす体験では、スロープや少しの段差でも乗っている側は恐怖を感じることもあるということを学ぶことができました。研修を通して、まずは何を必要としているかの最初の言葉かけが必要なこと、そして当事者の意見を聞くことがいちばん大切であることがわかりました。並行して、施設の改善、サポート者の配置、鑑賞するためのアイテムの導入などを考えていく必要があると感じました。



# 岩手県

## ■ 実施団体

- ・ 公益財団法人盛岡市文化振興事業団
- ・ 久慈市
- ・ NPO法人一関文化会議所
- ・ 釜石まちづくり株式会社

## ■ 広報媒体：岩手日報

## ■ 広報のねらい

岩手県内に広く浸透している新聞媒体を通して、事業の告知宣伝とチケットの販売を促進。各企画ごとに行うだけでなく、共同広報として複数事業を一度に広告出稿することで、「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」の実施を強調し、広告紙面も大きくとってインパクトを持たせました。

## ■ 対象層と広報の内容

**[対象層]** 各事業の特性を踏まえて、若年層から年配層までの幅広い世代。特に新聞は中高年から年配層までの購読率が高いことが想定され、実施事業のターゲット層と重なっています。

**[広報の内容]** 新聞全3段の広告枠で、3事業4会場分を9月22日に掲載、また、5事業4会場分を11月9日に掲載しました。

## ■ 得られた効果

実施事業のターゲット層に訴求力のある新聞媒体で告知宣伝することにより対象層の興味関心を喚起し、掲載直後には問い合わせ数やチケット販売数が増え、チケットの販売促進につながりました。また、広報タイトルに「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」と文化庁助成についての表記を共通して掲げたことで、助成事業を周知できました。



# 山梨県

## ■ 実施団体

- ・ アドブレン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体
- ・ 山梨県公立文化施設協議会
- ・ 東京エレクトロン韮崎文化ホール
- ・ 公益財団法人やまなし文化学習協会
- ・ 一般財団法人桃源文化振興協会
- ・ やまなしステージ・アート・プロジェクト2023 実行委員会
- ・ 公益社団法人日本舞踊協会

## ■ 広報媒体：テレビ広告、SNS広告 (Instagram)

### ■ 広報のねらい

県内で実施する「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」、「JAPAN LIVE YELL project」、「日本舞踊キャラバン」を山梨版の大規模キャラバンとして形成し、テレビ及びSNSを活用して大々的にPRし、県民の期待度を上げ来場促進を図りました。

### ■ 対象層と広報の内容

【対象層】 テレビ広告は山梨県内のテレビ視聴層全般。SNS広告はテレビ離れが進む若者をターゲットに運用を開始した後、ほかの世代にも拡大。

【広報の内容】 テレビ広告とSNS広告ともに統一のキーデザインから展開し、代表的な公演の概要をPR。

### ■ 得られた効果

テレビとSNS (Instagram)、ホームページ、新聞広告の4メディアによるメディアミックス広報を展開し、世代を問わず効果的なPRを実現。ほとんどの公演において期待通りの集客が達成され、当初から目指していた山梨県内のアーティストやステージアートの魅力を広く県民に発信できました。各公演の来場者からの評価は高く、私たちが現在提供できる山梨の舞台を県民に良い形で知ってもらうきっかけにもなりました。山梨県民に対し文化芸術の存在感の向上につながれたと感じています。



# 静岡県

## ■ 実施団体

- ・公益財団法人静岡県舞台芸術センター
- ・公益財団法人静岡県文化財団
- ・公益財団法人沼津市振興公社
- ・株式会社SBSプロモーション

## ■ 広報媒体：JR交通広告（B0ポスター）

## ■ 広報のねらい

静岡県の文化施設4団体が県内で実施するアートキャラバン事業8事業について、9・10月に開催される公演と、11・12月に開催される公演の2種類の合同ポスターを作成し、静岡県内のJR駅中心に掲出を実施しました。静岡県の文化施設は東西に位置しているため、ほかの施設と連絡協議会で年に数回程度の情報交換をすることはあっても、共同作業することはあまりないのですが、今回の共同広報でジャンル・地域の異なる文化施設の連携が実現しました。また今回の広報により、個別事業の広報とは別に広域での一定期間の掲出が可能となり、周知の効果が得られると考えました。

## ■ 対象層と広報の内容

[対象層] 静岡県内在住者、県外からの通勤通学者等

[広報の内容] 第1期は8月下旬から9月上旬にかけてJR静岡駅・清水駅・掛川駅で4事業を、第2期は10月中旬から11月中旬にかけてJR三島駅・沼津駅で4事業を広報。

## ■ 得られた効果

共同で広告を掲出することにより、単館の顧客だけでなく、広域の観客の掘り起こしにつなげることができました。さらに、異なるジャンル、地域の文化事業を一覧できる情報を掲出し、静岡の多彩な文化活動も周知しました。また、静岡県内各文化施設の事業担当者と情報交換をしている中、特にポスターの掲出場所について、各館が独自で持つ掲出場所（広告掲出以外）に関してアイデアを出し合い、連携を深めることができました。



# 鳥取県中部・島根県東部・岡山県北部

## ■ 実施団体

- ・公益財団法人鳥取県文化振興財団
- ・安来市総合文化ホール アルテピア 指定管理者代表者 [有限会社アクティブ・プロ]
- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

## ■ 広報媒体：地域連携特別チラシ（新聞折込）

## ■ 広報のねらい

共同広報を実施する3団体の各施設の所在は県が異なるものの、大きな経済圏で括ると各地域への住民の往来があります。共同広報を行うことで、公文協アートキャラバン事業に参加する近隣地域の多様な各公演の魅力を一体的に発信し、地域の文化芸術に対する需要の喚起や新たな観客の創出、公文協アートキャラバン事業の機運醸成を図りました。

## ■ 対象層と広報の内容

[対象層] 新聞購読者層であるビジネスマン・主婦・高齢者で、倉吉未来中心、安来市総合文化ホール アルテピア、久世エスパスセンターの内、1施設には行ったことがあり、ほかの2施設には足を運んだことのない層がメイン。各施設からの情報が届いていなかった潜在的な顧客も対象です。

[広報の内容] 3公演の情報を掲載したB4版両面チラシを新規で作成し、各公演会場周辺と鳥取県米子市周辺に新聞折込チラシを配布。

## ■ 得られた効果

共同広報の実施により、自身の地域の劇場および近隣他県の劇場の公演情報を入手する機会が各地域で増加。新規鑑賞者および普段生活圏内の劇場以外に足を運ばない層において、自身の地域の劇場や日帰り程度で足を運べる近隣他県の劇場で実施される公演の認知度向上につながりました。



# 山口県

## ■ 実施団体

- ・公益財団法人山口市文化振興財団
- ・公益財団法人長門市文化振興財団

## ■ 広報媒体：SNS広告、ラジオ広告、パフォーマーを派遣したチラシ配布

### ■ 広報のねらい

他団体と共同で行うことでお互いのノウハウを知ることができるだけでなく、新しい仕組みの広報を試みることができました。また、山口市・長門市は商圈エリアが近いため、それぞれで実施される公演を単発ではなく連続で広報を行いました。さらに、お互いの友の会会員に向けた告知も行き、相互で観客の行き来の創出を図りました。

### ■ 対象層と広報の内容

[対象層] 30代～50代の子育て世代。

[広報の内容] SNSおよびラジオで事業を告知し、相互の主催公演に来られた方と両団体の友の会会員のどちらにも事業チラシを配布。また2つの団体のコラボ企画として、親子連れが多く集まる公演の開催時に合わせて、「クロワッサンサーカスin長門」の出演者の一人である山口県在住のしゃぼん玉パフォーマー・ふき玉屋による出張公演を無料で2回実施。パフォーマンス中のMCでの告知やチラシ配布を通して事業をPRしました。

### ■ 得られた効果

SNS・ラジオ広告を併せて活用することで、幅広い世代の多くの方に情報を届けることができました。出張公演においては事前にイベントの内容に触れることで、事業への興味・関心につなげ、さらにはお互いの観客の行き来を生み出すことにも成功しました。また、連携することで新しい試みに挑戦でき、同時に、職員同士の交流を深める機会となりました。



# 徳島県

## ■ 実施団体

- ・公益財団法人徳島県文化振興財団
- ・夢・コスモホール運営共同事業体
- ・メディアエルワ

## ■ 広報媒体：新聞広告（徳島新聞）

## ■ 広報のねらい

各事業の実施団体はこれまでに得たノウハウを用いてそれぞれ広報を行っていますが、県内にあまねく知らせるには限界があります。共同広報を実施したことにより相互に関わり合いが生まれ、地域連携の意識がより高まるとともに、県内全域にアートキャラバン事業全体をPRできました。

## ■ 対象層と広報の内容

[対象層] 新聞の購読者層は主に50代以上で、60代以上は約80%が新聞を購読しています。年齢的にはシニア層に偏る傾向がありますが、各種公演の来場者層とも一致することから、新聞の強みを存分に発揮できたと考えています。

[広報の内容] 徳島新聞（朝刊のみ）全5段に掲載。特に「芸術の秋」である11月を中心に、集中的に広告を展開することで、県域で行われているアートキャラバン事業全体をPRしました。

## ■ 得られた効果

徳島県内の徳島新聞のシェア率は都道府県別新聞シェア率の中でトップクラスのため、その力を存分に活かし、広く、そして確実に情報を行き渡らせることができました。また、単純な各公演への集客効果だけでなく、アートキャラバン事業全体の認知度向上にも寄与しました。特に徳島県は「文化不毛の地」と言われることもあることから、県内でさまざまな催物を行っていることが印象に残るように実施団体が連携して共同広報を実施し、県民の文化への興味関心を喚起させることができたと考えています。



# 公文協落語

## ■ 実施団体

- ・ 福岡県立ももち文化センター
- ・ 株式会社アート&コミュニティ
- ・ 公益財団法人水戸市芸術振興財団
- ・ 小山市立文化センター  
[株式会社コンベンションリンケージ]
- ・ 公益財団法人橋本市文化スポーツ振興公社
- ・ 公益財団法人山口市文化振興財団
- ・ 公益財団法人徳島県文化振興財団
- ・ 公益財団法人筑後市文化振興公社
- ・ ながす未来館指定管理者 [株式会社舞台風]
- ・ NPO法人宇土の文化を考える市民の会

## ■ 広報媒体：チラシ

### ■ 広報のねらい

寄席に対する興味・関心を高め、集客促進を図りました。それだけでなく、伝統芸能について知識を深め、上演作品をさらに楽しんでもらえるようにチラシも工夫しました。また、アートキャラバン事業の事業主旨や全国で連携して行っていることも周知しました。

### ■ 対象層と広報の内容

テレビで知っているが寄席に行ったことがない、もしくは劇場には足を運ぶが寄席は見たことがない方を主な対象としました。広報物はA3二つ折りのチラシを作成。上演地域によって、配布時期に差があったため掲載内容を工夫しました。また、落語や寄席初心者の方に向けては用語解説など見方のポイントを載せることで伝統芸能の鑑賞ハードルを下げました。一方で鑑賞経験のある方に向けては落語を彩る“音”について解説を書き加えることで、さらに知識を深め楽しめる内容にしました。

### ■ 得られた効果

温かみのあるデザインにすることにより、事前広報の時点でも手に取られる機会が多く、数多くの方に、公演情報をお伝えすることができました。また、施設来館者から落語事業について声かけをいただくなど、事業周知に一定の効果を収めました。今回の公文協落語では、録音ではなく生のお囃子を入れている公演が多くあります。このチラシを読むことで囃り物について気に留めていただく機会にもなりました。また、全国各地公演の情報を掲載することで、各団体が広報を実施する際に、全国的なつながりや落語公演が盛んに行われていることも伝えることができました。



# 佐賀県

## ■ 実施団体

- ・公益財団法人佐賀市文化振興財団
- ・一般財団法人鹿島市民立生涯学習・文化振興財団

## ■ 広報媒体：新聞広告（佐賀新聞）

## ■ 広報のねらい

コロナ禍で芸術・文化に親しむ機会が減っていた県民に、県内の公立文化施設で企画しているさまざまな催物と、佐賀県で初リサイタルを行うアーティストや一人芝居の巨匠による新しい演目の魅力をPRすることです。

## ■ 対象層と広報の内容

**[対象層]** 県内の幅広い年齢層。「正戸里佳ヴァイオリン・リサイタル」は若い世代の親子や家族を、「風間杜夫ひとり芝居」は40代後半から70代の親子・家族を対象にしました。

**[広報の内容]** 9月に3回にわたり佐賀新聞全2段広告として掲載（それぞれ半2段）。制作に際し、タイトルを「公文協アートキャラバン事業」（佐賀県公演）とし、県内の文化施設2団体による共同事業であることを伝え、助成ロゴ等の統一クレジットを効果的に配置しました。

## ■ 得られた効果

当初は9月上旬、下旬の2回で計画していましたが、「風間杜夫ひとり芝居」の発売初日の掲載効果をねらうため回数を3回に増やしました。その結果、初動の券売・予約増に加え、各財団・各館の認知度も高めることができました。今回の共同広報事業をきっかけに、コロナ禍ではほとんどなかった情報交換が行われるようになり、連携を強化できました。またクラシックと演劇という異なるジャンルの共同広報を通して、県民に多様な文化活動を提案できたと考えています。

<p>気軽に正戸里佳 クラシック ヴァイオリン・リサイタル</p> <p>9.30日 開場 14:30 開演 15:00 (15:00開演/約60分)</p> <p>佐賀市文化会館 中ホール</p> <p>※全席指定 一般 1,000円 ※利用料込 高校生以下 500円</p> <p>■主催 佐賀市文化会館、佐賀市立 コンチネンタル、アパルティメント ほか ■主 幹 公益財団法人佐賀市文化振興財団 ■お問合せ 佐賀市文化会館 TEL. 0952-32-3000</p>	<p>好評発売中!</p> <p>「ピロの散歩道～街歩きと名曲コンサート～」 カミーユ・サンサーンス「ハバネラ」作品83 アストル・ピアソラ「タンゴの歴史」より ナガプリエル・フォーレ： ヴァイオリンとピアノのための「ナタ第1」作品113 ジュール・マスネ「タイスの瞑想曲」他</p> <p>※曲目は予告です。 予告なく変更する場合がございます。</p>	<p>「公文協アートキャラバン事業」佐賀県公演</p> <p>公益財団法人全国公立施設協会 公益財団法人文化庁文化芸術振興補助会関係団体による 文化芸術需要回復・地域活性化事業（アートキャラバン2）   独立行政法人日本芸術文化振興会</p>	<p>9/16(土) 一般発売開始!</p> <p>第7回エイブル事業 トム・プロジェクト プロデュース 風間杜夫 ひとり芝居 「カラオケマン 最後のロケ」</p> <p>11.25日 開場 16:15 開演 17:00</p> <p>鹿島市民文化ホールSAKURAS(サクラス)</p> <p>※全席指定 S席 4,000円 ※利用料込 A席 3,000円 高校生以下(全席) 2,000円</p> <p>■主催 エイブル事務局、佐賀市文化会館、ゆめタウン誌雄 福野市社会文化会館/リバイ、有明スカイパークふれあい館 ■主 幹 一般財団法人鹿島市民立生涯学習・文化振興財団 ■お問合せ 鹿島市民立生涯学習センター・エイブル事務局 TEL. 0954-63-2138</p>
--	---	---	---

# 熊本県

## ■ 実施団体

- ・ NPO法人宇土の文化を考える市民の会
- ・ 一般財団法人山鹿市地域振興公社
- ・ 益城文化会館管理運営共同企業体

## ■ 広報媒体：共同パンフレット、Instagram (Facebook) 広告

## ■ 広報のねらい

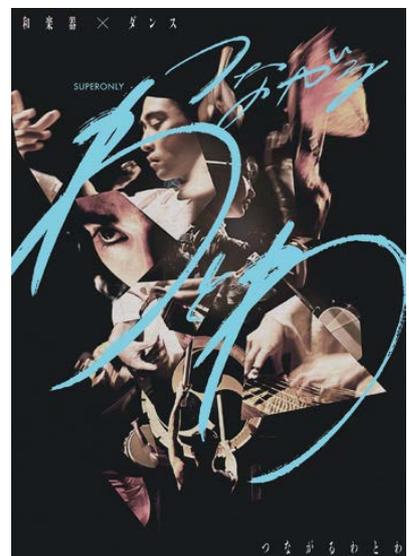
本企画は県内の若手アーティストの公演で、宇土市民会館・八千代座・益城町文化会館の3館によって独自で制作しました。各公演地の文化資源を活かした独自の総合芸術公演の連携プログラムであるため、共同広報の各種取り組みを通して、地域の文化振興ならびにアートキャラバン事業の公益性の発信を目的とします。

## ■ 対象層と広報の内容

共同パンフレットは全4公演の当日の来場者に配布しました。3地域の文化資源をより広く周知するため、紙面には各地域の特色を載せています。公演当日に配布することで連携制作していることを効果的に発信できました。また、SNS広告は普段あまり劇場に足を運ばない年代層である10代～30代に向け、広報素材として動画を制作し広告を配信。広告のクリック率やコンバージョン率等効果の測定から、費用対効果の最適化につながりました。

## ■ 得られた効果

11月19日宇土公演、12月2日山鹿公演、1月14日益城公演の3公演地すべてで想定を大きく上回る多くの方々に来ていただきました。共同広報事業において県民（特に10代～30代の若年層）に対し、県内公立文化施設の活発な連携を広く周知することができました。劇場をより身近な施設として認知してもらう機会となったと伺えます。



# 大分県

## ■ 実施団体

- ・ ホルトホール大分みらい共同事業体
- ・ さいき城山桜ホール運営委員会
- ・ 平和市民公園能楽堂共同事業体
- ・ 別府国際コンベンションセンター  
[株式会社コンベンションリンケージ]
- ・ NPO法人中津文化協会
- ・ 株式会社ケイミックスパブリックビジネス
- ・ 公益財団法人竹田市文化振興財団

## ■ 広報媒体：共同ホームページ（PCサイト・スマートフォンサイト）

## ■ 広報のねらい

アートキャラバン地域連携事業に参加する、大分県域の芸団協と公文協の二つの地域連携事業を共同広報することで、大分県内のアートキャラバン地域事業の総合企画と公演ラインナップを一覧で確認できるようにしました。併せて双方の事業のプロデュース担当者や出演プレイヤーの皆さまに向け、同地域・同時期に基盤を同じくする地域連携事業の見える化を図りました。

## ■ 対象層と広報の内容

アートキャラバン地域連携事業に関わるプレイヤー、プロデュースチーム、客層は通常の舞台公演よりも若い層が多く、主たる対象をそこに設定しました。実施団体の13事業を統一して26公演を総覧できるようにしたことで、大分県内のアートキャラバン地域連携事業の全体像を分かりやすくお伝えできました。多世代に行き渡る共同広報としては紙媒体もあった方が良かったかと思っています。

## ■ 得られた効果

一つのイベントに興味を持った方がホームページにアクセスすることで、アートキャラバン事業で実施している全てのイベントを見ていただくことができ、より多くの方に情報が行き届くようになりました。地域の団体が実施しているイベント「JLYp」とホールが実施しているイベント「劇場へ行こう」の両方があることで、より地域が盛り上がっている様子が一般の方々に伝わったと思います。より効果を高めるためには地元紙に総覧紹介記事を掲載しなかったのですが、これは今後の課題にします。



# 参加企画一覧

「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」には、全国47都道府県から  
下記の397企画が参加し、約19万人のお客様にご来場いただきました。

## 【都道府県】

### 北海道

※企画番号順

事業名	日程	会場
白石加代子の阿部定「百物語 阿部定事件予審調書」	令和5年11月27日(月)	道新ホール
終わった人	令和5年8月26日(土)～8月27日(日)	道新ホール
風間杜夫ひとり芝居「カラオケマン 最後のロマンス」	令和5年11月9日(木)	苫小牧市文化会館
森山良子コンサート	令和6年1月31日(水)	あさひサンライズホール
ケッチスケッチ	令和5年7月13日(木)	名寄市民文化センター EN-RAYホール
めにみえない みみにしたい	令和5年8月13日(日)	砂川市地域交流センターゆう
音楽の鳴るまち	令和5年7月14日(金)～11月8日(水)	深川市文化交流ホールみ・らい、 市内小中学校
風間杜夫ひとり芝居「カラオケマン 最後のロマンス」	令和5年11月13日(月)	だて歴史の杜 カルチャーセンター
ピーターとオオカミ	令和5年12月15日(金)	北広島市芸術文化ホール
ケッチスケッチ	令和5年7月16日(日)	由仁町文化交流館
ケッチスケッチ	令和5年7月14日(金)	幌加内町生涯学習センター あえる97
ケッチスケッチ	令和5年7月11日(火)	枝幸町中央コミュニティセンター
訓子府町町民芸術劇場「ピーターとオオカミ」	令和5年12月17日(日)	訓子府町公民館
中村天平ピアノコンサート	令和5年10月8日(日)	大空町教育文化会館
白石加代子の阿部定「百物語 阿部定事件予審調書」	令和5年11月29日(水)	音更町文化センター
めにみえない みみにしたい	令和5年8月11日(金)	幕別町百年記念ホール

### 青森県

事業名	日程	会場
カラフルパズル	令和5年7月26日(水)	八戸市南郷文化ホール
公文協落語「はちのへ寄席」	令和5年11月4日(土)	八戸市公会堂
最強!!歌まねライブ	令和5年10月21日(土)	下北文化会館

### 岩手県

事業名	日程	会場
カウント・ベイシー・オーケストラ in いわて Live at 一関文化センター	令和5年11月28日(火)	一関文化センター
カウント・ベイシー・オーケストラメンバーによる演奏クリニックと、 岩手大学くらむぼんJAZZ ORCHESTRAによるロビーコンサート	令和5年11月28日(火)	一関文化センター
ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団“2つの第九”	令和5年12月9日(土)	盛岡市民文化ホール
佐藤俊介 鈴木秀美 スーアン・チャイ プラームス・トリオ	令和5年6月22日(木)	盛岡市民文化ホール
姫神寄席 入船亭扇遊 桂米團治 東西落語会	令和5年11月26日(日)	盛岡市浜民文化会館姫神ホール
Cinema on Strings ストリング・オーケストラで聴く映画音楽	令和5年5月14日(日)	盛岡市都南文化会館キャラホール
舞台「アカシアの雨が降る時」	令和5年11月17日(金)	盛岡劇場
木ノ下歌舞伎「糸井版 摂州合邦辻」	令和5年5月2日(火)～6月10日(土)	北上市文化交流センターさくらホール
舞台「アカシアの雨が降る時」	令和5年11月19日(日)	アンバーホール
齋藤友紀フルートコンサート	令和6年1月21日(日)	アンバーホール

朗読劇 泉ピン子の「すぐ死ぬんだから」	令和5年11月14日(火)	一関文化センター
名取裕子みちのく巡礼話芸劇場「艶子姐さん」	令和5年10月29日(日)	釜石市民ホールTETTO
音楽劇「ピーターとオオカミ」	令和5年12月23日(土)	釜石市民ホールTETTO

## 宮城県

事業名	日程	会場
多賀城創建1300年記念事業「多賀城第九コンサート」	令和5年11月26日(日)	多賀城市文化センター
スギテツwith浅野祥コンサート	令和5年12月16日(土)	岩沼市民会館
親しみクラシック	令和5年11月16日(木)	登米祝祭劇場

## 秋田県

事業名	日程	会場
ミュージカル「新解釈・三湖伝説」	令和5年12月17日(日)～12月22日(金)	男鹿市民文化会館、あきた芸術劇場ミルハス
『ラヴ・レターズ』秋田スペシャル公演	令和6年1月28日(日)	あきた芸術劇場ミルハス
国際ダンスフェスティバル『踊る。秋田』Vol.8	令和5年10月27日(金)～10月29日(日)	秋田市にぎわい交流館AU
DRUM TAO×わらび座 スペシャルコラボレーション!	令和5年10月19日(木)	仙北市民会館
特別公演「わらび座秋田定着70年記念公演」	令和6年1月20日(土)	中仙市民会館ドンパル

## 山形県

事業名	日程	会場
やまがたジャズフェスティバル 2023	令和5年10月14日(土)～10月15日(日)	やまぎん県民ホール(山形県総合文化芸術館)
山田和樹指揮 東京混声合唱団 山形特別演奏会2023	令和5年8月22日(火)	山形テルサ
山田和樹指揮 東京混声合唱団 鶴岡特別演奏会2023	令和5年8月23日(水)	荘銀タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)
白石加代子の阿部定「百物語 阿部定事件予審調書」	令和5年11月21日(火)	川西町フレンドリープラザ

## 福島県

事業名	日程	会場
声優朗読劇VORLESENフォアレーゼン	令和5年10月22日(日)	南相馬市民文化会館
梅沢富美男&研ナオコ アットおどろく夢芝居inとみおか	令和5年12月23日(土)	富岡町文化交流センター 学びの森

## 茨城県

事業名	日程	会場
飯森範親×東京佼成ウインドオーケストラ	令和5年5月27日(土)	ザ・ヒロサワ・シティ会館
WAHAHA本舗全体公演「シン・ワハハ～NEW WAHAHA～」	令和5年8月6日(日)	ザ・ヒロサワ・シティ会館
ミュージックデリバリー2023みんなで楽しむオーケストラ劇場版	令和5年9月18日(月)	ザ・ヒロサワ・シティ会館
木村大×榊原大「バラード・珠玉の名曲集」	令和5年11月26日(日)	ザ・ヒロサワ・シティ会館
エブリ・プリリアント・シング ～ありとあらゆるステキなこと～	令和5年9月16日(土)～9月18日(月)	水戸芸術館
水戸芸術館ファミリー落語寄席	令和6年1月10日(水)	水戸芸術館
クリスマス・プレゼント・コンサート2023	令和5年12月23日(土)	水戸芸術館
水戸芸術館による地域ワークショップ	令和5年7月22日(土)～12月16日(土)	水戸芸術館
音楽座ミュージカル「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」	令和5年12月16日(土)	水戸市民会館
夏のオーケストラ鑑賞会2023	令和5年8月6日(日)	日立シビックセンター
劇団仲間「森は生きている」	令和6年1月28日(日)	日立市民会館ホール
ニューイヤーコンサート2024	令和6年1月6日(土)	日立シビックセンター
リトルセブンの冒険～白雪姫去りし後の小人たちの物語～	令和5年11月25日(土)	取手市民会館

## 栃木県

事業名	日程	会場
小山市立文化センター×アーティストと創るプロジェクト「こどもクラシックday～オーケストラにうちゅおう～」	令和5年12月10日(日)	小山市立文化センター

ピアノと落語	令和5年9月17日(日)	小山市立文化センター
恐竜くんトークショー 恐竜の不思議教えます	令和5年5月14日(日)	小山市立文化センター
小曽根真ソロライブ 小山スペシャルバージョン	令和5年6月11日(日)	小山市立文化センター
音楽座ミュージカル「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」	令和5年10月14日(土)	小山市立文化センター
横山幸雄ピアノリサイタル	令和5年12月2日(土)	小山市立文化センター

## 群馬県

事業名	日程	会場
バレエ&クラシック	令和5年12月6日(水)	昌賢学園まえばしホール (前橋市民文化会館)
菊池洋子ウィーン紀行	令和5年12月28日(木)	昌賢学園まえばしホール (前橋市民文化会館)
日本のアーティストシリーズ ピアノ・トリオ	令和5年9月29日(金)	美喜仁桐生文化会館 (桐生市市民文化会館)
日本のアーティストシリーズ シューベルトの宴 ～おひとりさまから、5名さま「ます」まで～	令和5年12月4日(月)	美喜仁桐生文化会館 (桐生市市民文化会館)
日本のアーティストシリーズ 横山幸雄～シューマンの世界～with弦楽アンサンブル	令和5年5月29日(月)	美喜仁桐生文化会館 (桐生市市民文化会館)
ジェントル・フォレスト・ジャズバンド Let's Swing! レトロおしゃれジャズ～Part4-Christmas Ver.～	令和5年12月16日(土)	美喜仁桐生文化会館 (桐生市市民文化会館)
ITI「演劇を通して世界を見る」シリーズ 『母と娘の物語 ハイル・ターイハ』	令和6年1月27日(土)～1月28日(日)	前橋文学館

## 埼玉県

事業名	日程	会場
立川談春ソニックシティ独演会2023	令和5年10月10日(火)	ソニックシティ
益子侑ヴァイオリンリサイタル	令和5年4月23日(日)	さいたま市民会館いわつき
SaCLaステージfor the future Vol.1 親子のための 参加型コンサート「モーツァルトさん、こんにちは!」	令和5年5月27日(土)	さいたま市民会館いわつき
プラザイーストワンコインコンサート 日本とフランスを繋ぐメロディー～ミュゼット、そしてシャンソン～	令和5年6月4日(日)	プラザイースト
SaCLaステージfor the future Vol.2 和太鼓・批懸鼓2023「絆」	令和5年6月11日(日)	さいたま市民会館いわつき
政令指定都市移行20周年記念事業歌舞伎舞踊特別公演	令和5年8月5日(土)	RaiBoC Hall
ウエストで楽しめる名作オペラ「魔笛」	令和5年8月20日(日)	プラザウエスト
劇団ブーク児童演劇公演	令和5年8月26日(土)	さいたま市文化センター
佐渡裕&新日本フィルハーモニー交響楽団 ハイドン×ブルックナー	令和5年10月29日(日)	RaiBoC Hall
伝統芸能の宝箱 まるごとにつぼんの音楽!	令和6年1月20日(土)	さいたま市文化センター
めにみえない みみにしたい	令和5年8月19日(土)	熊谷文化創造館さくらめいと
林家けい木プロデュース 真夏の東松山大落語会	令和5年8月6日(日)	東松山市民文化センター
Short Concert Series クラシックの扉2023 Vol.15 金子平コンサート	令和5年9月16日(土)	東松山市民文化センター
Short Concert Series クラシックの扉2023 Vol.16 トリオAXISコンサート	令和5年10月7日(土)	東松山市民文化センター
Short Concert Series クラシックの扉2023 Vol.17 古澤家～親子二代コンサート	令和5年11月19日(日)	東松山市民文化センター
Short Concert Series クラシックの扉2023特別公演 石田組2023/24アルバム発売記念ツアー	令和5年12月16日(土)	東松山市民文化センター
誰でもコンサート2023 ～Over The Border～	令和5年6月24日(土)	和光市民文化センター サンアゼリア
サンアゼリア寄席 春風亭 一花一道	令和5年7月12日(水)	和光市民文化センター サンアゼリア
サンアゼリア寄席 柳亭明楽真打昇進披露公演	令和5年8月22日(火)	和光市民文化センター サンアゼリア
サンアゼリア寄席 蝶花楼桃花独演会	令和5年10月20日(金)	和光市民文化センター サンアゼリア

## 千葉県

事業名	日程	会場
ラミ サクソフオーンカルテットがやってくる!In TOGANE / in your school!!	令和5年11月6日(月)～12月3日(日)	東金文化会館、市内小学校3校、特別支援学校
～日本の調べ～邦楽ファミリーコンサート	令和6年1月14日(日)	東金文化会館
東金文化会館四季彩コンサート-冬-TO-BUNクリスマスコンサート～コーラスに包まれる午後のひと時、ハートウォーミングクリスマス～	令和5年12月24日(日)	東金文化会館

## 東京都

事業名	日程	会場
エブリ・プリリアント・シング ～ありとあらゆるステキなこと～	令和5年8月11日(金)～8月27日(日)	東京芸術劇場
ミュージカル『カラフル』	令和5年7月22日(土)～8月6日(日)	世田谷パブリックシアター
なかのZERO プレリユード・コンサート ～若き音楽家の集い～	令和5年8月5日(土)	なかのZERO
KidSwing レッツゴー ジャズ・らんど!	令和5年7月1日(土)	なかのZERO
RockLine Odyssey	令和5年9月9日(土)	ギャラクシティ 西新井文化ホール
ギャラクシティ クリスマスコンサート2023 オーケストラが読み聴かせる物語	令和5年12月16日(土)	ギャラクシティ 西新井文化ホール
音楽の日	令和5年8月11日(金)～8月12日(土)	ギャラクシティ 西新井文化ホール
くにたち芸小にじゅうまるシアターA	令和5年7月16日(日)	くにたち市民芸術小ホール
くにたち芸小にじゅうまるシアターB	令和6年1月20日(土)	くにたち市民芸術小ホール

## 神奈川県

事業名	日程	会場
KAATキッズ・プログラム2023「さかさまの世界」	令和5年7月1日(土)～7月9日(日)	KAAT 神奈川芸術劇場
KAAT神奈川芸術劇場プロデュース「ジャズ大名」	令和5年12月9日(土)～12月24日(日)	KAAT 神奈川芸術劇場
神奈川フィルオーケストラ奏者による室内楽コンサート	令和5年11月26日(日)	鶴見区民文化センターサルビアホール
神奈川フィルピオラ首席奏者による室内楽コンサート	令和5年12月2日(土)	鶴見区民文化センターサルビアホール
Duo Naturelle	令和5年6月18日(日)	鶴見区民文化センターサルビアホール
まとまらない身体と 2024／横浜session	令和6年1月26日(金)～1月28日(日)	STスポット
世界の劇場で働く女性リーダーたちによるシンポジウム	令和5年12月13日(水)～12月14日(木)	男女共同参画センター横浜南(フォーラム南太田)
親子で楽しむ夏時間2023「パレイドリア」	令和5年7月22日(土)	川崎市アートセンター
劇団影法師／オモシロ影絵体験ワークショップおよび妖怪影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」公演	令和5年7月25日(火)～8月11日(金)	ひらしん平塚文化芸術ホール
レ・フレール ピアノコンサート IN 平塚	令和5年11月18日(土)	ひらしん平塚文化芸術ホール
太田プロ出張ライブ IN 平塚	令和6年1月20日(土)	ひらしん平塚文化芸術ホール
キッズ応援☆プログラム「ロミオとジュリエット」	令和5年8月2日(水)～8月3日(木)	茅ヶ崎市民文化会館
キッズ応援☆プログラム「リトル・ガーデン／ぬけがら」	令和5年7月31日(月)～8月1日(火)	茅ヶ崎市民文化会館

## 新潟県

事業名	日程	会場
M&Oplaysプロデュース 「カモメよ、そこから銀座は見えるか?」	令和5年7月9日(日)	りゅうとびあ新潟市民芸術文化会館
Co.山田うん「In C」	令和5年9月8日(金)	りゅうとびあ新潟市民芸術文化会館
ケムリ研究室no.3「眠くなっちゃった」	令和5年11月4日(土)～11月5日(日)	りゅうとびあ新潟市民芸術文化会館
「海をゆく者」	令和6年1月7日(日)	りゅうとびあ新潟市民芸術文化会館
池辺晋一郎 音楽の不思議 ヒトにもピワにも家族がいます	令和5年12月16日(土)	柏崎市文化会館アルフォーレ
めにみえない みみにしたい	令和5年8月6日(日)	妙高市文化ホール

上越真夏の音楽会	令和5年8月27日(日)	上越文化会館
第1回上越演芸大全	令和5年9月23日(土)	上越文化会館
前島密顕彰講演・創作落語	令和5年10月22日(日)	上越文化会館
第1回えちご上越能	令和5年12月2日(土)	上越文化会館
「狂言」(アウトリーチ事業)	令和5年6月29日(木)～6月30日(金)	高田西小学校、天王町町内会館、美守小学校
オーケストラ・アンサンブル金沢 名曲ファミリーコンサート 糸魚川公演	令和5年6月25日(日)	糸魚川市民会館
ITI「演劇を通して世界を見る」シリーズ『Bad Roads—悪路—』	令和6年1月20日(土)～1月21日(日)	りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館
Choreographers 2023 新潟公演	令和6年1月8日(月)	新潟市音楽文化会館

## 富山県

事業名	日程	会場
SCOTサマー・シーズン2023「ディオニュソス」公演	令和5年8月25日(金)～9月10日(日)	利賀大山房
オーケストラ・アンサンブル金沢 南砺公演 ～日本の名曲を紡いで～	令和5年10月1日(日)	南砺市井波総合文化センター

## 石川県

事業名	日程	会場
舞台「アカシアの雨が降る時」	令和5年11月11日(土)	北國新聞赤羽ホール
朗読劇 泉ピン子の「すぐ死ぬんだから」	令和5年11月25日(土)	北國新聞赤羽ホール
開館15周年記念事業「赤羽園遊会」	令和5年9月8日(金)～9月9日(土)	北國新聞赤羽ホール
オーケストラ・アンサンブル金沢 ファンタスティック・オーケストラコンサート	令和5年4月16日(日)	石川県立音楽堂
オーケストラ・アンサンブル金沢 津幡こどもファミリーコンサート	令和5年5月30日(火)	津幡町文化会館シグナス
内灘砂丘フェスティバル オーケストラ・アンサンブル金沢ファミリーコンサート	令和5年8月27日(日)	内灘町文化会館
オーケストラ・アンサンブル金沢 輪島公演 ～日本の名曲を紡いで～	令和5年9月2日(土)	輪島市文化会館
オーケストラ・アンサンブル金沢 加賀公演 ～日本の名曲を紡いで～	令和5年9月3日(日)	加賀市文化会館カモナホール
オーケストラ・アンサンブル金沢 能美市ファミリーコンサート	令和5年12月10日(日)	能美市根上総合文化会館
ITI「演劇を通して世界を見る」シリーズ『母と娘の物語 ハイル・ターイハ』	令和5年9月21日(木)～9月24日(日)	スタジオ犀

## 福井県

事業名	日程	会場
音楽座ミュージカル「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」	令和5年11月23日(木)	越前市文化センター
沼の中の淑女たち	令和5年10月9日(月)	越前市いまだて芸術館
オーケストラ・アンサンブル金沢 敦賀公演 ～日本の名曲を紡いで～	令和5年7月29日(土)	敦賀市民文化センター
オーケストラ・アンサンブル金沢 越前公演 ～日本の名曲を紡いで～	令和5年7月30日(日)	越前市文化センター

## 山梨県

事業名	日程	会場
HIMARI・吉田恭子 Duoコンサート	令和5年6月11日(日)	東京エレクトロン韮崎文化ホール
三浦環オペラデビュー作品 「オルフェオとエウリディーチェ」	令和5年8月6日(日)	河口湖音楽と森の美術館
PARALLEL DANCE WORLD JAPAN NEXT	令和5年9月2日(土)	甲府市総合市民会館
「家族で楽しむ秋のコンサート」& 「古楽の街甲府 再発見!王様が愛した音楽」	令和5年9月18日(月)～9月19日(火)	YCC県民文化ホール

パパもママもほっとひと息☆コンサート	令和5年9月30日(土)	山梨市民会館
小林一三 生誕150周年記念コンサート「清く正しく美しく」	令和5年12月3日(日)	東京エレクトロン 葦崎文化ホール
ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団 「新世界」第九演奏会	令和5年12月15日(金)	YCC県民文化ホール
パイプオルガン設置30周年記念事業 クリスマスオルガンコンサート2023	令和5年12月16日(土)	桃源文化会館
「箏!革新!!」コンサート	令和6年1月28日(日)	甲斐市双葉ふれあい文化館

## 長野県

事業名	日程	会場
エブリ・プリリアント・シング ～ありとあらゆるステキなこと～	令和5年10月21日(土)～10月22日(日)	まつもと市民芸術館
Co.山田うん『ノクターン』	令和6年1月13日(土)	まつもと市民芸術館
チャオ!バンビーニ2023「くるみ割り人形外伝」	令和5年8月26日(土)～8月27日(日)	まつもと市民芸術館
ソラ市民劇場プレ公演「はじまりの収穫祭」	令和5年11月5日(日)	中野市豊田文化センター
童謡・唱歌の故郷 コンサート&レッスン事業 岩河智子コンサート「歌のカレンダー」	令和5年12月23日(土)	中野市豊田文化センター
歌舞劇「沖繩燦爛」佐久公演 及びワークショップ	令和5年11月2日(木)～11月3日(金)	佐久市コスモホール
佐久アートまつり ON YOUR MARKS	令和5年11月11日(土)～11月12日(日)	佐久市コスモホール
Choreographers 2023 松本公演	令和5年12月7日(木)～12月8日(金)	まつもと市民芸術館

## 岐阜県

事業名	日程	会場
オーケストラ・アンサンブル金沢 名曲ファミリーコンサート 土岐公演	令和5年7月2日(日)	土岐市文化プラザ
オーケストラ・アンサンブル金沢 美濃加茂公演 ～日本の名曲を紡いで～	令和5年9月29日(金)	かも～(美濃加茂市文化会館)
オーケストラ・アンサンブル金沢 瑞穂公演 ～日本の名曲を紡いで～	令和5年9月30日(土)	ココロかさなるCCNセンター (瑞穂市総合センター)

## 静岡県

事業名	日程	会場
東京グランド・ソロイズツ	令和5年7月22日(土)	グランシップ
岩下尚史の伝統芸能へようこそ! ～文楽人形遣い・桐竹勘十郎を迎えて～	令和5年8月26日(土)	グランシップ
挟間美帆 m_unit	令和5年9月23日(土)	グランシップ
本と音楽の素敵な出会い～ラブカは静かに弓を持つ～	令和5年10月15日(日)	グランシップ
2023年しずおか連詩の会in三島	令和5年11月12日(日)	三島市民文化会館
多田淳之介演出『伊豆の踊子』伊豆修善寺公演	令和5年12月22日(金)～12月23日(土)	修善寺総合会館
こどもオペラ	令和5年8月12日(土)	掛川市文化会館シオーネ
N響メンバーによる弦楽アンサンブル	令和5年10月22日(日)	掛川市文化会館シオーネ
コロケコンサート2023	令和5年9月10日(日)	掛川市文化会館シオーネ
ミュージカル「ザ・ミュージック・マン」	令和5年5月20日(土)～5月21日(日)	静岡市清水文化会館マリナート
マリナートBRASSカップ in Shizuoka City 2023 ザ・トランペットコンサート	令和5年6月4日(日)	静岡市清水文化会館マリナート、 清水テルサ
静岡・室内楽フェスティバル2023	令和5年9月3日(日)～10月29日(日)	静岡市清水文化会館マリナート、 オーシャンプリンセス号、 エスパルスドリームプラザ
沼の中の淑女たち	令和5年10月6日(金)～10月7日(土)	沼津市民文化センター
第14回ブラスの祭典in沼津～侍BRASS～	令和5年11月17日(金)～11月18日(土)	沼津市民文化センター
第5回ぬまづガラコンサート ～ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団～	令和5年12月16日(土)	沼津市民文化センター
ITI「演劇を通して世界を見る」シリーズ 燐光群『わが友、第五福竜丸』	令和5年12月3日(日)	焼津文化会館大ホール

## 愛知県

事業名	日程	会場
七月定例公演	令和5年7月2日(日)	名古屋能楽堂
九月定例公演	令和5年9月3日(日)	名古屋能楽堂
十月定例公演	令和5年10月14日(土)	名古屋能楽堂
人形劇寿歌知立公演	令和6年1月25日(木)~1月26日(金)	パティオ池鯉鮒(知立市文化会館)
穂の国とよはし芸術劇場PLATプロデュース『たわごと』	令和5年11月16日(木)~11月19日(日)	穂の国とよはし芸術劇場PLAT
アル☆カンパニー『POPPY!!!』	令和5年9月15日(金)~9月16日(土)	穂の国とよはし芸術劇場PLAT
高校生と創る演劇『101年目の夏休み』	令和5年11月3日(金)~11月5日(日)	穂の国とよはし芸術劇場PLAT
アーティストの環 vol.1 東京交響楽団 金管五重奏団	令和5年4月23日(日)	知多市勤労文化会館
ワンコインコンサート vol.2 チェロ 米本希	令和6年1月14日(日)	知多市勤労文化会館
室内楽特別演奏会	令和5年8月13日(日)	知多市勤労文化会館
ワンコインコンサート vol.1 ソプラノ 山田知加	令和5年8月27日(日)	知多市勤労文化会館
アーティストの環vol.2 福士マリ子 ファゴットリサイタル	令和5年10月22日(日)	知多市勤労文化会館
和太鼓ユニット光25周年コンサート	令和6年1月28日(日)	知立市文化会館
音楽座ミュージカル「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」	令和5年11月26日(日)	幸田町民会館
オーケストラ・アンサンブル金沢 幸田公演 ~日本の名曲を紡いで~	令和5年7月27日(木)	幸田町民会館
オーケストラ・アンサンブル金沢 扶桑公演 ~日本の名曲を紡いで~	令和5年7月28日(金)	扶桑文化会館
ITI「演劇を通して世界を見る」シリーズ 燐光群『わが友、第五福竜丸』	令和5年11月29日(水)~11月30日(木)	愛知県芸術劇場

## 三重県

事業名	日程	会場
アルスこども創造プロジェクト2023 「こどもミュージカル版 オズの魔法使い」	令和5年8月13日(日)	津市久居アルスプラザ
アルスプラザ開館3周年記念 大阪交響楽団×アルス祝祭合唱団 ニューイヤー第九コンサート	令和6年1月21日(日)	津市久居アルスプラザ
館長プロデュースによる<音の津>シリーズVII ワンコイン ハートフルコンサート with 河芸町文化協会	令和5年7月16日(日)	津市河芸公民館
ミュージカル「あらしのよるに」	令和5年7月29日(土)	津市久居アルスプラザ
アルスKidsプログラム 初めてのLIVE!feat. 馬喰町バンド	令和6年1月6日(土)	津市久居アルスプラザ
めにみえない みみにしたい	令和5年8月26日(土)~8月27日(日)	四日市市文化会館
オーケストラ・アンサンブル金沢 名張公演 ~日本の名曲を紡いで~	令和5年8月2日(水)	adsホール

## 滋賀県

事業名	日程	会場
びわ湖ホール音楽会へ出かけよう!(一般公演)	令和5年6月3日(土)	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
びわ湖ホール声楽アンサンブル「美しい日本の歌」	令和5年8月5日(土)、8月12日(土)	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール、 滋賀県立文化産業交流会館
マーラーシリーズ 沼尻竜典×京都市交響楽団	令和5年8月26日(土)	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
開館25周年記念 オペラ ガラ・コンサート	令和5年9月17日(日)	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
石田組(弦楽アンサンブル)	令和5年11月26日(日)	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
オーケストラ・アンサンブル金沢 彦根公演 ~日本の名曲を紡いで~	令和5年10月29日(日)	ひこね市文化プラザ

## 京都府

事業名	日程	会場
シアターデビュー!促進プロジェクト Aquaura Music with Friends 笑音劇場「イタズラ猫のお手伝い」 The Last Great Hunt 「子犬のパーニー 幸せを探して」	令和5年8月18日(金)~9月10日(日)	京都市呉竹文化センター、東部文化会館、西文化会館ウエスティ、北文化会館、右京ふれあい文化会館

アンディ・マンリー新作公演「ベック from スコットランド」	令和5年7月15日(土)～7月17日(月)	ロームシアター京都
Co.山田うん「In C」	令和5年9月1日(金)～9月3日(日)	ロームシアター京都
akakilike「家族写真」	令和6年1月18日(木)～1月21日(日)	ロームシアター京都
「老いと演劇」OiBokkeShi 「レクリエーション葬」	令和5年10月22日(日)～11月7日(火)	ロームシアター京都
THEATRE E9 KYOTO「若手ショーケース企画」	令和5年7月8日(土)～7月9日(日)	THEATRE E9 KYOTO
THEATRE E9 KYOTO共通舞台 『これから生まれてくる子供たちのために』	令和5年8月5日(土)～8月6日(日)	THEATRE E9 KYOTO
THEATRE E9 KYOTO『E9であそぼう!』	令和6年1月13日(土)～1月14日(日)	THEATRE E9 KYOTO

## 大阪府

事業名	日程	会場
Beyond Music Festival	令和5年10月9日(月)	服部緑地野外音楽堂
レビュー「水」～葛城、近木川そして茅渟の海へ～	令和5年12月17日(日)	コスモシアター
コスモシアター文楽	令和5年9月30日(土)	コスモシアター
コスモ吹奏楽カーニバル2024	令和6年1月27日(土)	コスモシアター
大阪フィルハーモニー交響楽団 枚方特別公演	令和5年10月7日(土)	枚方市総合文化芸術センター
およげ!ショビニアーナ	令和5年7月22日(土)～7月23日(日)	茨木市福祉文化会館 オークシアター
フィラー	令和5年8月27日(日)	茨木市市民総合センター (クリエイトセンター)
Osaka Shion Wind Orchestra 吹奏楽コンサート	令和5年12月8日(金)	すばるホール
すばる寄席 桂文之助独演会	令和6年1月13日(土)	すばるホール
スミワタル ピアノ JAZZ LIVE 2023「ANNIVERSARY」	令和5年9月24日(日)	すばるホール
舞台「アカシアの雨が降る時」	令和5年12月3日(日)	すばるホール
和太鼓フェスとんだばやし「鼈鼓祭」	令和6年1月14日(日)	すばるホール
ユーベル寄席	令和6年1月28日(日)	豊能町立ユーベルホール
ITI「演劇を通して世界を見る」シリーズ『Bad Roads—悪路—』	令和5年12月7日(木)～12月9日(土)	八尾市文化会館 プリズムホール
ITI「演劇を通して世界を見る」シリーズ 燐光群『わが友、第五福竜丸』	令和5年12月6日(水)～12月7日(木)	吹田市文化会館メシアター

## 兵庫県

事業名	日程	会場
神戸ジャズ100周年記念コンサート 「KOBEJAZZ100 Concert Vol.1」&地域交流プログラム	令和5年9月29日(金)～11月15日(水)	神戸文化ホール
神戸ジャズ100周年記念新作演劇プログラム「ジャズ大名」	令和6年1月7日(日)～1月8日(月)	神戸文化ホール
いいむろなおきマイムカンパニー「走れ!走れ!!走れ!!!」	令和5年12月23日(土)	姫路キャスパホール
知って楽しい、知的文楽探検セミナー 文楽に遊ぶPART27	令和5年12月22日(金)	西宮市プレラホール
アミティ・ランチタイムコンサート	令和6年1月19日(金)	西宮市民会館 アミティ・ベイコムホール
神戸ピアノ三重奏団 at Christmas	令和5年12月25日(月)	西宮市フレンテホール
オオサカンmeetsミュージカル in 東り いたみホール	令和5年4月29日(土)	東り いたみホール 伊丹市立文化会館
内藤裕敬×市民演劇「豊岡かよっ!」	令和5年9月23日(土)～9月24日(日)	豊岡市民プラザ ほっとステージ
江原河畔劇場へ行こう!プロジェクト 河畔の時間vol.2 ベイベーシアターday『カラフルパズル』	令和5年7月22日(土)～7月23日(日)	江原河畔劇場
江原河畔劇場へ行こう!プロジェクト 河畔の時間vol.1 ソロ・パフォーマンส์day	令和5年6月17日(土)～6月18日(日)	江原河畔劇場
ライブインソリオ!Vol.27 ～Welcome to Quintet Jazz～	令和5年5月12日(金)	宝塚市立文化施設ソリオホール
宝塚子ども伝統芸能の森	令和5年6月3日(土)	宝塚市立文化施設ソリオホール
ソリオ夏の落語会 ～ソリオ開館30周年おめでとう!落語でお祝い～	令和5年8月19日(土)	宝塚市立文化施設ソリオホール
活弁映画へようこそ!懐かしの活弁ライブ	令和5年6月17日(土)	宝塚文化創造館
タカラヅカトーク&ライブ	令和5年7月15日(土)	宝塚文化創造館

タカラヅカ・ノスタルジックコンサート Vol.24	令和5年12月3日(日)	宝塚文化創造館
音楽でおでかけミュージアムvol.2 アメリカ「シカゴ美術館」×クラシックコンサート	令和5年6月18日(日)	三田市総合文化センター 郷の音ホール
第十三回 さとのね寄席	令和5年9月18日(月)	三田市総合文化センター 郷の音ホール
懐かしのザ・ヒットパレード VOL.2	令和5年12月21日(木)	三田市総合文化センター 郷の音ホール
ようかJAM2023	令和5年6月4日(日)	養父市立やぶ市民交流広場
吉本バラエティーショー	令和5年9月10日(日)	養父市立やぶ市民交流広場
スーパーキッズ・オーケストラ クリスマスコンサート	令和5年12月23日(土)	丹波の森公苑ホール
音楽キャラバンがやってきた	令和5年8月22日(火)	加東市やしろ国際学習塾 L.O.C.ホール
伝統文化に親しむ～邦楽KOTO始め	令和5年9月2日(土)	加東市やしろ国際学習塾 L.O.C.ホール
スギテツコンサート ～クラシックを遊ぶ音楽実験室～	令和5年9月10日(日)	市川町文化センターひまわりホール
エルデホール30周年記念イベント 和太鼓演奏会	令和5年8月11日(金)	福崎町エルデホール
エルデホール30周年記念イベント エルデクリスマスショー ほいけんた爆笑ものまねライブ with 福崎高校ギター・マンドリン部	令和5年12月23日(土)	福崎町エルデホール
佐渡裕指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団	令和5年7月31日(月)	丸尾建築あすかホール

## 奈良県

事業名	日程	会場
藤木大地&みなとみらいクインテット	令和5年5月21日(日)	大和高田さざんかホール

## 和歌山県

事業名	日程	会場
橋本アザレア寄席	令和5年10月9日(月)	橋本市サカイキャニニング産業文化会館
ITI「演劇を通して世界を見る」シリーズ 燐光群『わが友、第五福竜丸』	令和5年12月17日(日)	串本町文化センター

## 鳥取県

事業名	日程	会場
TOTTORIバレエ普及シリーズ 東京バレエ団 子どものためのバレエ「ドン・キホーテの夢」	令和5年8月6日(日)	とりぎん文化会館
自由研究大作戦!オーケストラってなに? ～大阪フィルメンバーが教えます!～	令和5年8月19日(土)	鳥取県立倉吉未来中心
大阪フィルハーモニー交響楽団 ハッピーニューイヤーコンサート2024	令和6年1月13日(土)	鳥取県立倉吉未来中心

## 島根県

事業名	日程	会場
ヤナと雪男	令和5年10月11日(水)～10月15日(日)	しいの実シアター
「セロ弾きのゴーシュ」上演30年200回記念公演	令和5年5月28日(日)～7月3日(月)	しいの実シアター
白崎映美&浜田真理子LIVE for 静流さんへ	令和5年10月9日(月)	スサノオホール
川井郁子&東儀秀樹スペシャルコンサートin出雲	令和5年9月18日(月)	出雲市市民会館
声優朗読劇フォアレゼン ～令和出雲騒動記～	令和5年11月19日(日)	出雲市市民会館
HAGANE MUSIC 2023 第一弾 フルック	令和5年5月25日(木)	安来市総合文化ホール アルテピア
HAGANE MUSIC 2023 第二弾 ライト・イン・パピロン	令和5年7月22日(土)	安来市総合文化ホール アルテピア
HAGANE MUSIC 2023 第四弾 マイア・カウハネン	令和5年12月9日(土)	安来市総合文化ホール アルテピア
音楽座ミュージカル「シャボン玉とんだ宇宙(ソラ)までとんだ」	令和5年12月3日(日)	悠邑ふるさと会館

## 岡山県

事業名	日程	会場
岡山芸術創造劇場ハレノワ<こけら落とし公演> NISSAY OPERA 2023『メデア』	令和5年9月1日(金)	岡山芸術創造劇場 ハレノワ
穂の国とよはし芸術劇場PLATプロデュース『たわごと』	令和5年11月26日(日)	岡山芸術創造劇場 ハレノワ
燐光群『わが友、第五福竜丸』	令和5年12月9日(土)~12月10日(日)	岡山芸術創造劇場 ハレノワ
Noism× 鼓童『鬼』	令和6年1月20日(土)	岡山芸術創造劇場 ハレノワ
BBBBと盛り上がる!日本で一番熱い冬!!	令和5年11月16日(木)~11月19日(日)	久世エスパスセンター
荒牧陽子×松浦航大 最強!!歌マネLIVE	令和5年9月16日(土)	勝山文化センター
BBBBリターンズ	令和5年9月2日(土)	学び館「サエスタ」

## 広島県

事業名	日程	会場
生で聴く のだめカンタービレの音楽会	令和5年4月8日(土)	三原市芸術文化センター
広島ウインドオーケストラ三原特別公演	令和5年5月20日(土)	三原市芸術文化センター
めにみえない みみにしたい	令和5年7月22日(土)	東広島芸術文化ホールくらら
ITI「演劇を通して世界を見る」シリーズ 『母と娘の物語 ハイム・ターイハ』	令和5年11月11日(土)~11月12日(日)	iti SETOUCHI CAGE

## 山口県

事業名	日程	会場
クロワッサンサーカスショーin長門	令和5年10月7日(土)	山口県立劇場 ルネッサながと
ストラディヴァリウス・サミット・コンサート2023	令和5年5月26日(金)	山口市民会館
りっかりっか*フェス海外招聘作品「夏休みお楽しみシアター」	令和5年7月30日(日)~8月3日(木)	山口情報芸術センター、山口市民会館
公文協寄席「わくわく寄席」	令和5年11月5日(日)	山口市民会館
ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団演奏会 山口公演	令和5年12月29日(金)	山口市民会館
ハンガリーの小さな舞台マイクロポディウム	令和6年1月25日(木)~1月26日(金)	クリエイティブ・スペース 赤れんが

## 徳島県

事業名	日程	会場
ベルリン・フィル首席ホルン奏者 シュテファン・ドール ホルン・アンサンブル	令和5年7月16日(日)	あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)
諏訪内晶子&エフゲニ・ボジャノフ デュオ・リサイタル	令和5年9月18日(月)	あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)
徳島ミュージックマルシェ 徳島ジャズコレクション2023	令和5年9月23日(土)~9月24日(日)	あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)
小曽根真&アヴィシャイ・コーエン The Amity Duet	令和5年10月9日(月)	あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)
盆栽といけばな	令和6年1月20日(土)~1月21日(日)	あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)
藍場町寄席	令和5年11月19日(日)	あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)
北條民雄文学忌特別企画 オペラ「あん」上演・作品解説トークショー	令和5年12月10日(日)	阿南市文化会館 夢ホール
八神純子コンサート	令和5年11月12日(日)	阿波市交流防災拠点施設 アエルワ
岡本知高リサイタル	令和5年5月27日(土)	美馬市地域交流センターミライズ

## 香川県

事業名	日程	会場
ブロードウェイ ミュージカル「ピーター・パン」	令和5年9月2日(土)~9月3日(日)	レクザムホール(香川県県民ホール)
キーウ・クラシック・バレエ	令和5年9月18日(月)	レクザムホール(香川県県民ホール)

Setouchi Circus Factory / Association W「FLOEフロエ」	令和5年11月3日(金)	丸亀市広島町・江の浦 (広島コミュニティセンター南東海岸)
Setouchi Circus Factory 「Workersワーカーズ！」	令和6年1月20日(土)	丸亀市綾歌総合文化会館 (アイレックス)
東かがわ市とらまるパペットランド20周年記念・ 人形劇特別公演「桜吹雪・兄弟茶碗が行く」	令和5年12月16日(土)～12月17日(日)	人形劇場とらまる座
とらまる人形劇カーニバル2023・特別公演 「シュレミールと小さな潜水艦」	令和5年10月29日(日)	人形劇場とらまる座
海外・日本共同創作公演 「カモメに飛ぶことを教えたドラ猫の物語」	令和5年8月8日(火)～8月9日(水)	人形劇場とらまる座

## 愛媛県

事業名	日程	会場
おとぎと魔法の劇場	令和5年7月29日(土)	愛媛県県民文化会館
EHIME MUSIC FESTIVAL	令和6年1月6日(土)	愛媛県県民文化会館
YawatahamaみかんJazz2024	令和6年1月20日(土)～1月21日(日)	八幡浜市文化会館 ゆめみかん
オペラ公演「魔法の笛」	令和5年7月2日(日)	八幡浜市民文化活動センター Comican
第3回てやてや寄席「柳家花緑・柳家勤之助親子会」	令和5年9月2日(土)	八幡浜市民文化活動センター Comican
Choreographers 2023 松山公演	令和5年12月21日(木)	松山市民会館

## 高知県

事業名	日程	会場
落語×文楽 落楽パック	令和5年10月8日(日)	高知県立県民文化ホール
澤ファミリーによる「こころ」と「いのり」のコンサート	令和5年10月22日(日)	高知県立県民文化ホール
燐光群『わが友、第五福竜丸』	令和5年12月13日(水)	高知県立県民文化ホール
「MUSIC+DANCE PSAPPHA(プサッファ)公演」世界初演+ 「加藤訓子バッハを弾く」コンサート及び関連企画	令和6年1月27日(土)～1月28日(日)	高知県立美術館ホール、 窪川四万十会館
声優朗読劇フォアレーゼン～深淵のまなざし ～「長宗我部元親」	令和5年8月20日(日)	高知市文化プラザかるぽーと
伊藤キム ソロダンス「ダミーズ」	令和5年9月15日(金)	高知市文化プラザかるぽーと
第7回高知市民ミュージカル 「GIFT OF LIFE にぎやかな植物園」	令和5年12月16日(土)～12月17日(日)	高知市文化プラザかるぽーと
高知・土佐清水市連携事業 ～地域を文楽と落語でつなぐ～ 落楽 土佐清水公演	令和5年10月9日(月)	土佐清水市立市民文化会館 くろしおホール
「Love Song #2」高知ツアー	令和5年11月23日(木)	赤れんが商家

## 福岡県

事業名	日程	会場
はじめまして、ダンス!「カラフルパズル」	令和5年7月19日(水)	北野生涯学習センター
新春初笑い東峰村寄席2024	令和6年1月14日(日)	東峰村保健福祉センターいずみ館
「劇トツ×20分」2023 チャンピオン大会	令和5年7月23日(日)	J:COM北九州芸術劇場
ケムリ研究室no.3「眠くなっちゃった」	令和5年10月20日(金)～10月22日(日)	J:COM北九州芸術劇場
劇団ショーマンシップ公演～英語劇ないた赤おに～	令和5年7月23日(日)	あしや夢リアホール
マジックショー・ドリームワールド	令和5年11月26日(日)	あしや夢リアホール
九管ポップスファミリーコンサート アニメがいっぱい!!まるごとスタジオジブリだよ	令和5年9月2日(土)	ユメニティのおがた
弦楽四重奏団カルテット・ゼーレ ヤナーチェクと世界の音楽家たち	令和5年9月16日(土)	ユメニティのおがた

本物の演劇に触れよう!「演劇ワークショップから鑑賞まで」	令和5年10月10日(火)～10月11日(水)	柳川市民文化会館
あなたと世界のアートが出会う2023 「アナのはじめての冒険」	令和5年7月21日(金)～7月23日(日)	サザンクス筑後
家族で楽しむ演劇「フランドン農学校の豚 ～注文の多いおまけ付き～」	令和5年11月2日(木)～11月3日(金)	サザンクス筑後
家族で楽しむ音楽「キラキラコンサート」	令和5年7月30日(日)	サザンクス筑後
Bisai(美祭)2023夏井いつき句会ライブ ～日本語の持つ“美”を再発見!～	令和5年10月8日(日)	サザンクス筑後
公文協落語 家族で楽しむ古典芸能「新春・笑い初め」	令和6年1月21日(日)	サザンクス筑後
「Love Song #2」福岡ツアー	令和5年11月20日(月)	旧八女郡役所
Choreographers 2023 北九州公演	令和5年11月26日(日)	J:COM北九州芸術劇場

## 佐賀県

事業名	日程	会場
気軽にクラシック 岡田将ピアノ・リサイタル	令和5年6月30日(金)～7月1日(土)	本庄小学校、佐賀市文化会館
気軽にクラシック 正戸里佳ヴァイオリン・リサイタル	令和5年9月29日(金)～9月30日(土)	北川副小学校、諸富北小学校、佐賀市文化会館
風間杜夫ひとり芝居「カラオケマン 最後のロマンス」	令和5年11月19日(日)～11月25日(土)	鹿島市民文化ホールSAKURAS (サクラス)

## 長崎県

事業名	日程	会場
塩谷哲ピアノコンサート	令和5年10月20日(金)	シーハットおおむら
風間杜夫ひとり芝居「カラオケマン 最後のロマンス」と朗読ワークショップ	令和5年12月12日(火)	シーハットおおむら
「Love Song #2」五島列島ツアー	令和5年11月17日(金)	五島市福江文化会館
「Love Song #2」五島列島ツアー	令和5年11月19日(日)	新上五島町石油備蓄記念会館

## 熊本県

事業名	日程	会場
Noism× 鼓童『鬼』	令和6年1月21日(日)～1月25日(木)	市民会館シアーズホーム夢ホール
人づくり基金コンサートVol.5「望」	令和5年5月14日(日)	市民会館シアーズホーム夢ホール
第1回熊本室内楽アカデミー	令和5年8月9日(水)～8月12日(土)	市民会館シアーズホーム夢ホール
オブジェクトシアター「パレイドリア」	令和5年8月13日(日)	市民会館シアーズホーム夢ホール
パレイドリア 八千代座公演	令和5年8月11日(金)	八千代座
ダンス×和楽器 SUPERONLY～つながるわとわ～	令和5年12月2日(土)	八千代座
ピアノカの魔術師 八千代座公演	令和6年1月21日(日)	八千代座
みんなでお出かけ! 金子三勇士 スペシャルピアノコンサートin長洲	令和5年11月26日(日)	ながす未来館
公文協落語シリーズ「長洲寄席」	令和6年1月27日(土)	ながす未来館
公文協落語シリーズ「宇土寄席」	令和5年10月20日(金)	宇土市民会館
ダンス×和楽器 SUPERONLY～つながるわとわ～	令和5年11月19日(日)	宇土市民会館
子ども演劇フェスティバル 劇団扉座「Kappa～中島敦の「わが西遊記」より～」	令和5年10月27日(金)～10月28日(土)	宇土市民会館
みんなでお出かけ! 金子三勇士 スペシャルピアノコンサートin天草	令和5年5月28日(日)～5月29日(月)	天草市民センター
ダンス×和楽器 SUPERONLY～つながるわとわ～	令和6年1月14日(日)	益城町文化会館
「Love Song #2」熊本ツアー	令和5年11月3日(金)	天草市民センター

## 大分県

事業名	日程	会場
J:COM ホルトホール大分開館10周年記念 DRUM TAOがサーカスとコラボする! DRUM TAO×天草サーカス コラボレーションステージ!	令和5年10月8日(日)	J:COMホルトホール大分
舞踊詩『雨夜の星』	令和5年11月26日(日)	J:COMホルトホール大分
SAIKI MUSIC NIGHT 2023	令和5年7月29日(土)	さいき城山桜ホール
さいきde“縁”劇 ロクディム即興演劇公演	令和5年9月3日(日)	さいき城山桜ホール
さいき大道芸アカデミー特別公演 へんてこうじょう ～輝く未来集～煌輝和楽(KOUKI WAGAKU)	令和5年11月11日(土) 令和5年7月22日(土)～7月23日(日)	さいき城山桜ホール 平和市民公園能楽堂
おんせん演劇祭inビーコンプラザ	令和5年12月2日(土)	別府国際コンベンションセンター (ビーコンプラザ)
ダンスフェスティバルin中津	令和5年6月25日(日)	中津文化会館
三遊亭好楽親子会	令和5年9月9日(土)	中津文化会館
伝統芸能神楽の祭典in中津	令和5年10月8日(日)	中津文化会館
日田市民ミュージカル「アイになりたい」	令和5年9月2日(土)～9月3日(日)	日田市民文化会館「パトリア日田」
パトリア春の室内楽まつり	令和5年4月7日(金)	日田市民文化会館「パトリア日田」
瀧廉太郎没後120年記念 「廉太郎が愛した音符～未来に伝える廉太郎の音～」	令和5年7月2日(日)	竹田市総合文化ホール (グランツたけた)

## 宮崎県

事業名	日程	会場
野口遵記念館 開館記念イベント DRUM TAO 30周年記念新作舞台 THE TAO『夢幻響』	令和5年11月25日(土)	野口遵記念館

## 鹿児島県

事業名	日程	会場
ことこのアートピア「カラフルパズル」	令和5年7月15日(土)	ライカ南国ホール
ことこのアートピア「グランパとグランマ」	令和5年7月17日(月)	ライカ南国ホール
ことこのアートピア「アナのはじめての冒険」	令和5年7月15日(土)～7月16日(日)	LAGBAG MUSIC TOGO
国際コンタクト・インプロビゼーションフェスティバルi-Dance Japan2023	令和5年10月10日(火)～10月21日(土)	伊佐市文化会館
「Love Song #2」鹿児島ツアー	令和5年11月5日(日)	しょうぶ学園 アムアホール

## 沖縄県

事業名	日程	会場
歌えよ踊れ 愛さ島うちな～「沖縄燦燦」	令和5年10月18日(水)～10月21日(土)	ひめゆりピースホール
歌えよ踊れ 愛さ島うちな～「沖縄燦燦」	令和5年10月23日(月)	南風原町立中央公民館
てだこのみみぐすいSHOWCASEコンサート	令和5年8月26日(土)	アイム・ユニバース てだこホール
みんなで楽しむ 身体表現toダンス ワークショップ	令和5年9月22日(金)～9月24日(日)	アイム・ユニバース てだこホール
亀岩奇談	令和5年12月28日(木)	アイム・ユニバース てだこホール
がらまん演劇公演① アナのはじめての冒険	令和5年7月29日(土)	宜野座村文化センター がらまんホール
がらまん演劇公演② パレイドリア	令和5年7月28日(金)	宜野座村文化センター がらまんホール
がらまん演劇公演③ ハベル～不思議の国のモモト～	令和5年7月24日(月)～7月25日(火)	宜野座村文化センター がらまんホール
海外演劇りっかりっかフェスタ	令和5年7月30日(日)	西原町さわふじ未来ホール
西原町民劇「変わらぬ心～夏子と夏音の物語～」	令和5年9月24日(日)	西原町さわふじ未来ホール
基地を笑え!お笑い米軍基地in西原	令和5年11月26日(日)	西原町さわふじ未来ホール
海外演劇「グランパとグランマ」	令和5年7月29日(土)	与那原町上の森かなちホール
歌えよ踊れ 愛さ島うちな～「沖縄燦燦」	令和5年10月22日(日)	与那原町上の森かなちホール



公文協アートキャラバン事業  
「Go! Go! theater!! 劇場へ行こう3」報告書

令和6年1月31日 発行

〒104-0061  
東京都中央区銀座2-10-18  
東京都中小企業会館4階  
TEL:03-5565-3030 FAX:03-5565-3050



公益社団法人  
全国公立文化施設協会

<https://www.zenkoubun.jp>